令和 7 年度

利用の手引

<申込み・生活について>





| 宮城県志津川自然の家 ~出会い ふれ愛 磨き合い~

〒986-0781 宮城県本吉郡南三陸町戸倉字坂本88-1

TEL 0226-46-9044 FAX 0226-46-9045

E-mail szseinn@pref.miyagi.lg.jp

URL (HP) https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sz-seinen/

(FB) https://www.facebook.com/shizugawa.shizennoie/

<休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)及び12月29日から翌年1月3日>





HP

FB

令和7年度 利用の手引き<申込み・生活について> 目次

1 宮城県志津川自然の家のあらまし・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • • 1
2 施設・設備の概要(施設内容、施設案内図) ・・・・・・・・・	• • • • • 2
3 利用の申込について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
4 利用にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • • 6
5 生活のしおり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••11
6 ベッドの作り方・整とんの仕方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••13
7 清掃分担域・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
8 入所式・退所式について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••15
9 朝のつどい・夕べのつどい・・・・・・・・・・・・・・・・	••••16
10 資料 (様式など)	
(1) 入室者一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••18
(2) 退所時自主点検表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••19
(3) 利用予約申込書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••20
(4) 研修日程(案) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••22
(5) 使用許可申請書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • 2 4
(6) 研修生名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••26
(7) 研修日程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • 2 8
(8) 研修室等及び体育館利用申込書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••30
(9) 食事人数申込書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••32
(10) 宿泊室利用申込書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • 3 4
(11) 食物アレルギーに関する調査票(保護者記入用)・・・・・・・・	• • • • 3 6
(12) 食物アレルギーに関する調査票(成人記入用)・・・・・・・・・	• • • • 3 8
(13) 使用許可申請変更届 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • 4 0
(14) 使用許可申請取消届 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • 4 2
(15) 利用者アンケート【宿泊団体用】 ・・・・・・・・・・・・・・	• • • • 4 4
(16) 利用者アンケート【日帰り団体用】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • 4 6
(17) 出前事業講師派遣依頼 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • 4 8
(18) 出前事業アンケート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • 4 9
☆ 医療機関情報(南三陸病院・石巻赤十字病院) ・・・・・・・・	•••• 5 0

緊急時の連絡先一覧表(南三陸町局番 0226)

南三陸病院(夜間救急)	46-3646	南三陸消防署	119 (46-2677)
石巻赤十字病院	0225-21-7220	気仙沼海上保安署	118 (22-7084)
南三陸警察署	110 (46-3131)		

1 宮城県志津川自然の家の概要

1 宮城県志津川自然の家について

宮城県自然の家条例に基づき、南三陸志津川湾とその周辺の豊かな自然を活用した自然体験活動や宿泊体験活動を通して県民の心身の健全な発達と明るく豊かな生活の向上に寄与することを目的として設置された教育施設です。

ラムサール条約に登録された志津川湾や南三陸の豊かな自然を生かした安心・安全な体験活動プログラムを提供するとともに、利用するみなさんの目的達成に向け、教員経験のある社会教育主事が適切な教育支援を行います。

また、「出会い・ふれ愛・磨き合い」をキャッチフレーズに、利用するみなさん自身が積極的に学んだり、利用者同士が積極的に関わったりすることができる研修施設を目指しています。

2 施設の特徴

宮城県志津川自然の家は、県の北東部、南三陸町に位置しています。南三陸町は、東は太平洋に面し、三方を標高300~500mの山に囲まれており、海山が一体となって豊かな自然環境を形成しています。沿岸部はリアス海岸特有の豊かな景観を有し、三陸復興国立公園に指定されています。

当施設は、カッター漕艇や洋上めぐりなどの本格的な海洋型の自然体験活動を行うことができる東北唯一の社会教育施設です。また、キャンプファイアや野外炊飯等もでき、主体的・協働的に学ぶ態度の育成を目的とした児童・生徒の研修には最適の施設です。そのほか、南三陸の豊かな自然のもとで、幼児からシニア層まで幅広い年代を対象に季節に応じた各種主催事業を開催しています。

さらに、東日本大震災の被災地としての経験を基に、震災経験を伝え、防災・減災に関する知識や技術を身に付ける防災教育プログラムを提供する施設として重要な役割を担っています。

所 章



紺碧の海に漕ぎ出す「カッター」の勇姿と前途有為な青年の「青」を図案化したものである。また、船首は「人」「規律」を表し、船底の丸味は「和」「友愛」を表している。Sは志津川(Shizugawa)・海(Sea)・青年(Seinen)の頭文字である。



2 施設・設備の概要

1 施設内容

(1)宿泊定員 100 人 特例承認期間130人(4月~9月)

 (2)敷地面積
 43,884 m²

 (3)建物面積
 4,873 m²

 ・管理・研修棟
 2,190 m²
 ・宿泊棟
 1,072 m²

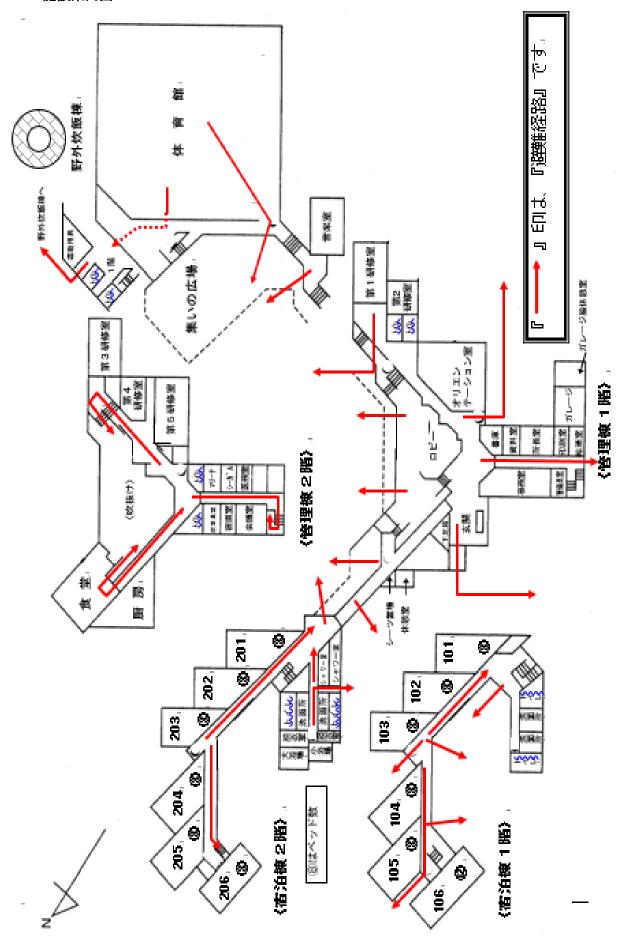
 ・体育館
 1,371 m²
 ・艇 庫
 240 m²

 ・野外炊飯棟
 98 m²
 ・グラウンド
 6,125 m²

(4)内 容

区分		施 設 内 容
管理棟	1 階	所長室、事務室、資料室、警備員室、印刷室、玄関、ロビー、 放送室、シーツ置き場、倉庫、車庫、洗面所、トイレ、自動販売機
百经休	2 階	会議室、講師室2、医務室、宿直室、従業員室、食堂、 厨房、 トイレ(身障者用を含む)
	オリエンテーション室	定員98名 暗幕、プロジェクター、固定式スクリーン、ピアノ、エアコン
	第1研修室	定員42名黒板、エアコン
	第2研修室	定員10名黒板、エアコン
研修棟	第3研修室	定員42名黒板、プロジェクター、移動式スクリーン、エアコン
	第4研修室	和室 8畳 テーブル、エアコン ※畳敷き
	第5研修室	定員60名黒板、座卓、エアコン ※カーペット敷
	音 楽 室 (創作室)	定員50名 机椅子、ピアノ、黒板、エアコン ※防音壁
体育館	バドミントン	ンコート2面、バスケットボールコート1面、テニスコート1面、 ンコート2面、卓球台9台、簡易プラネタリウム、フェンス、 見覧席、各種スポーツ用具、トイレ (頼都 を記)
宿泊棟	1 階	宿泊室 6 101~105 程(ベッド数8、エアコン)、106 程(ベッド数12、エアコン)、トイレ、洗面所
1日 7日 7末	2 階	宿泊室 6 201~206程(ベッド数8、エアコン)、浴室 (大・小) シャワー室 (男6・女6)、トイレ (赡縄を記)、洗面所
		艇、ヨット4艇、救助艇2艇、水上バイク2艇、シーカヤック19艇、 2艇、いかだ用具一式、ライフジャケット
野外炊飯棟	<u>——</u> 定員96名	かまど12基、調理台、流し、テーブル、ベンチ、器具倉庫
グラウンド	キャンプファ	イアサイト2
20 M		キャンドルセレモニー用具、ハイキングコース(野鳥の森、海岸)、 リングコース、ウォークラリーコース、駐車場

2 施設案内図



3 利用の申込について

令和7年度の利用において、令和6年10月1日~令和6年10月25日までに利用予約申込を いただいた団体については既に日程が決定しております。これから利用を申し込まれる際は、 空きのある場合のみ受け入れいたします。まずはお電話にてお問合せください。

1 利用可能団体

県自然の家管理規則第4条に基づき、志津川自然の家の自然体験活動等に関する研修プログラム を計画的に行う3人以上の団体です。

幼稚園・学校等の教育機関による行事、婦人会や老人会等の地域の団体による行事、企業による 研修会や社内行事、スポーツ少年団等の社会教育団体による合宿などはもちろん、家族での利用も 可能です。

日帰りでも宿泊でも利用できます。ただし、宿泊のみを目的とした利用は、お断りしております。 なお、研修プログラムの内容については確認させていただくことがあります。

- **2 収容定員(宿泊定員)** 100 人 <特例承認期間(4月~9月)130 人>
- 3 利用決定までの流れ
 - |(1)利用希望日の空き状況は「専用フォーム」「メール」「電話」などでお問い合わせください。

志津川自然の家 受入担当まで

専用フォーム **回袋は** $(QR \supset -F)$



メール szseinn@pref.miyagi.lg.jp 電 話 0226-46-9044

|(2)以下の書類を自然の家まで提出してください(メール又は FAX、郵送)。

<提出書類>・・・様式は当所ホームページよりダウンロードが可能です。

- ① 令和7年度「宮城県志津川自然の家」利用予約申込書
- ② 研修日程(案) ※現時点での予定で構いません。

<提出先> 〒986-0781 宮城県本吉郡南三陸町戸倉字坂本 88-1 宮城県志津川自然の家 受入担当 宛 メール szseinn@pref.miyagi.lg.jp FAX 0226-46-9045

- ・利用初日は午後3時30分までに入所式が開始できるように計画してください。
- ・利用最終日の退所時間は、午前9時以降となるように計画してください。

│(3)自然の家から利用団体へ『利用決定通知』を送付します。│

- ○利用予約申込書の「申請者」の欄は漏れなく記入してください。
- ○『利用決定通知』はメール又はFAXにて送付します。
- ○メール又はFAXで送付できない場合に限り郵送します。その際は返信用封筒と110円 切手を団体でご用意ください。

|(4)**利用日2ヶ月前まで**に事前打合せを行います。

研修内容や研修日程等の打合せを行います。実際の活動場所や宿泊室等を見学できます。

(5) 利用日1ヶ月前までに必要な書類を提出してください(メール又はFAX、郵送)。

- ①使用許可申請書
- ②研修生名簿
- ③研修日程
- ④研修室等及び体育館利用申込書
- ⑤食事人数申込書
- ⑥宿泊室利用申込書
- (7)食物アレルギーに関する調査票(保護者記入用) ※希望団体のみ提出
- ⑧食物アレルギーに関する調査票(成人記入用) ※希望団体のみ提出

4 利用にかかる経費

(1) 宿泊室使用料

	中学生及びこれに準ずる者以下	無料
宿泊利用	高校生及びこれに準ずる者	200 円
(1泊につき)	幼~高までの学習活動等(学校、スポ少、部活、子ども会)の引率者	400 円
	一般(大学生を含む)	600 円

※引率者とは「高校までの児童・生徒が学習活動等を行う団体において、明確な役割を担っている者 (大学生は除く)」です。例えば、学校では教員、子ども会・スポーツ少年団等では役員等となります。

(2) 研修室等及び体育館使用料

	9:00~	13:00~	18:00~	9:00~	13:00~	9:00~12:00	9:00~
区分	12:00	17:00	21:00	17:00	21:00	18:00~21:00	21:00
	1区分	1 区分	1 区分	2区分	2区分	2 区分	3区分
研修室 オリエンテーション室 音楽室 会議室	2,700円	2,700円	2,700円	3,100円	3, 100 円	3, 100 円	3, 400 円
体育館	3,300円	3,300円	3,300円	3,800円	3,800円	3,800円	4,400 円

(3)食費

朝食:400円 昼食:480円(おにぎり弁当も同額) 夕食:670円 野外炊飯:550円

- ※食数は原則として入所日4日前の午前中まで変更可能です。
- ※おにぎり弁当は、海洋研修に伴い艇庫等で食べる昼食です。午前11時30分以降の受け取りとなります。
- (4)寝具レンタル代 (1泊につき) 450 円 ※4月~6月、10月~3月 …掛布団使用 寝具レンタル代 (1泊につき) 300 円 ※7月~9月 …掛布団無し

※寝具を汚した場合は、実費を徴収します。

- (5)シーツ・枕カバークリーニング代 400円
- (6)研修費

1	カッター漕艇(カッター帽子クリーニング代)	(1人)	350 円
2	野外炊飯(薪代)	(1かまど)	510 円
3	ダッチオーブンを使ったピザ作り(炭代)※食材等は利用団体で用意	(1人)	100 円
4	石ころアート(ニス代)※ニスは持ち込みの場合は無料	(1人)	50 円
5	バードコール(木材、金具等一式)	(1人)	210 円
6	焼き板(板、金具等一式)	(1人)	250 円
7	マイスプーン・マイフォーク (木材、金具等一式)	(1人)	210 円
8	流木アート (板、金具等一式)	(1人)	300 円
9	アルミ缶炊飯(炭代)※米、アルミ缶は持参	(1人)	100 円
10	キャンプファイア(薪、灯油等一式)※トーチ・衣装の貸出は相談	(1セット)	4,000円

※無料の研修

1	海岸散策	2	洋上めぐり	3	いかだ作り・遊び	4	バナナボート
5	シーカヤック	6	海釣り	7	ウォークラリー	8	野鳥の森ハイキング
9	ツリーアドベンチャー	10	野鳥観察	11	夜間ハイキング	12	星座観察
13	ポールを使用したウォーキング	14	オリエンテーリング	15	震災講話	16	防災学習
17	ロープワーク	18	防災ウォークラリー	19	キャンドルセレモニー	20	みやぎアドベンチャープログラム
21	チャレンジ・ザ・ゲーム	22	ニュースポーツ	23	一般的なスポーツ	24	館内ウォークラリー

※持参物がある研修の例<詳しくは「研修メニューガイド」をご覧ください>

いかだ作り~遊び	ロープ1艇につきPPロープ1巻(6mm×200m)
海釣り	仕掛け(針・おもり・サルカン等)・餌 ※釣り竿の貸出は要相談
キャンドルセレモニー	ろうそく ※衣装の貸出は要相談

- ◆志津川自然の家の休業日は、
 - ①月曜日(祝日の場合は翌日)②12月29日から翌年1月3日です。
- ※上記の他、主催事業の実施や施設の維持管理のため、利用できない日があります。
- ※詳細については、弊所ホームページ「年間カレンダー」を参照してください。

4 利用にあたって

施設の利用が決まってから当日までの流れは以下のとおりとなります。示されている日までに事前打合せと関係書類の提出及び使用料の振り込みをお願いします。

1 事前打合せ・実地踏査〈原則として、利用日の2か月前まで〉

研修が安全で充実したものになるよう自然の家受入担当職員と以下の事項についての打合せと、 実地踏査の実施をお願いします。

なお、予め電話にて日時、人数等をご連絡いただき、「利用の手引き」をダウンロードしてご持参ください。

(1)打合せ事項

- ①利用期間・利用目的・利用人数の確認 ※利用期間中の他団体の紹介
- ②交通手段(特に、自然の家の送迎マイクロバス利用の有無)の確認、緊急車両の有無
- ③入所時間及び退所時間の予定
- ④食事人数と食事内容の確認 (野外炊飯、おにぎり弁当の希望の有無、食物アレルギー)
- ⑤野外炊飯を希望する際はメニューの希望と班編成について
- ⑥部屋割の希望、入浴時間の希望、清掃分担について
- ⑦入所式・退所式の内容と役割分担について
- ⑧退所点検と退所時荷物移動場所について
- ⑨「朝のつどい」「夕べのつどい」の有無 (実施するときは内容や役割分担の確認をします。)
- ⑩個人や団体の携行品・持参用具等について
- ⑪経費の支払い方法について
- ⑩研修内容について

(研修内容及び人数、場所、使用器具及び施設設備、他団体との調整、雨天時の代替研修内容案等)

- (13)今後提出していただく書類について
- 4分の他必要事項

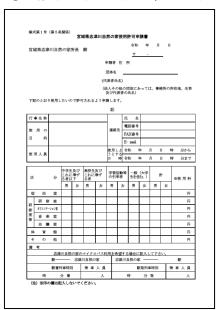
(2) 実地踏査

- ①宿泊場所、風呂、洗面所、研修室、体育館、食堂などの屋内施設
- ②キャンプファイアサイト、キャンドルセレモニー活動場所、野外炊飯棟、薪置場等の屋外施設
- ③艇庫及びその経路、艇庫付近の海岸、避難経路
- ④オリエンテーリング及びウォークラリーコース、野鳥の森ハイキングコース等の屋外研修場所
- ⑤医療機関の位置
- ⑥その他、外部の研修場所等

2 書類提出く1ヶ月前まで>

関係書類の様式は当所ホームページよりダウンロードし、作成・提出をお願いします。

- (1)提出書類
- ①宮城県志津川自然の家使用許可申請書

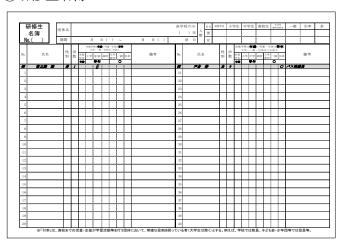


④研修室等及び体育館利用申込書

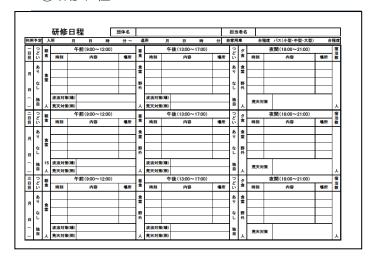
宮城県志	津川自然	の家	研修室等	及び体	育館利用	申込書		
団体名							※学校のみ ())年	k E
期間	,	B () ~	Я	月()		拍	В
人数	未就学児	小学生	中学生	高校生	大学生 朝報等	-10	引率	81
カーケー	_					-	-	1
期間中,各日 入し、3週間 3日以上連制	前前までに達	it付してく する団体は	ださい。				2場所・時間	間区分に(
K K	分	9:00~ 12:00	13:00~ 17:00	17:00~ 21:00	9:00~ 17:00	13:00~ 21:00	9:00~ 21:00	※使用:
第1	研修室	12100	11.00	21.00	11.00	21.00	21.00	
	研修室							
	研修室							
	研修室研修室				_		-	
オリエンテー								
音楽室 (倉								
会 議	室							
体育	館							
◆◆ 2月 区	分分	9:00~ 12:00)月(13:00~ 17:00)日 17:00~ 21:00	9:00~ 17:00	13:00~ 21:00	9:00~ 21:00	※使用
第1	研修室							
第 2	研修室							
	研修室							
	研修室研修室						-	
オリエンテー						\vdash		
音楽室(倉								-
会 議								
	盤							
会 議	館	• ()月() 日	(注) ※	印の欄は数	入しない	
会 議	館	9:00~	13:00~	17:00~	9:00~	13:00~	9:00~	でくださ
会 議 体 育 ◆◆ 3日 区	館 日 ◆◆							でくださ
会 議 体 育 ◆◆ 3日 区 新 第 1	館 日 ◆◆ 分 研修室	9:00~	13:00~	17:00~	9:00~	13:00~	9:00~	でくださ
会 議 体 育 ◆◆ 3日 区 新 1 第 2 修 第 3	館 日 ◆◆ 分 研修室 研修室	9:00~	13:00~	17:00~	9:00~	13:00~	9:00~	でくださ ※使用#
会 議 体 育 ◆◆ 3日 区 新 第 2 修 第 3 第 4	館 日 ◆◆ 研修室 研修室 研修室	9:00~	13:00~	17:00~	9:00~	13:00~	9:00~	※使用#
会 議 体 育 ★ 3 日 区 新 第 2 第 第 3 第 8 第 4 第 5	館 日 ◆◆ 分 研修整室 室室室室室室室室室室室	9:00~	13:00~	17:00~	9:00~	13:00~	9:00~	※使用#
会 議 体 育 区 第 1 第 2 修 第 3 第 3 第 3 第 3 第 3	館 日 ◆◆ 分 遊室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室	9:00~	13:00~	17:00~	9:00~	13:00~	9:00~	※使用#
会 議 体 育	館 日 ◆◆ 分 遊室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室室	9:00~	13:00~	17:00~	9:00~	13:00~	9:00~	でくださ

- ⑦食物アレルギーに関する調査票 (保護者記入用) ※対応希望がある方のみ提出
- ⑧食物アレルギーに関する調査票 (成人記入用)※対応希望がある方のみ提出

②研修生名簿



③研修日程



⑤食事人数申込書



⑥宿泊室利用申込書

利用日	令和	年 月	日~邻	10 年 月	1 1	団体名			
	2利用開始日								願います。
	aम () व हिम्रास्त्र								i.
部型No	定員	区分	性別	人数	部屋№	定員	区分	性別	人数
101	8 (10)	引 - 研	男・女		201	8 (10)	š • ₩	男・女	
102	8 (10)	引・研	男・女		202	8 (10)	引・研	男・女	
103	8 (10)	引・研	男・女		203	8 (10)	引・研	男・女	
104	8 (10)	引・研	男・女		204	8 (10)	引・研	男・女	
105	8 (10)	引・研	男・女		205	8 (10)	引・研	男・女	
106	12 (16)	引・研	男・女		206	8 (12)	31 · ##	男・女	
	5研は1					_			
部屋No	定員	区分	性別	人数	部屋№	定員	区分	性別	人数
4研	4	引车者	男・女		5研	20	引・研	男・女	
団体責任	者の部屋		号室	米途中	変更→	9 3	Е(Я	日~)	
青考									

(2)提出方法

・書類は押印不要ですので、メール・FAX・郵送のいずれかの方法で構いません。

3 使用料納入·事前指導

(1)使用料の納入

利用後に「納入通知書」を渡しますので、期限までに指定の金融機関にお振り込みください。

※食費は、利用最終日の朝食後に食堂にて「振込用紙」をお渡しします。

※寝具レンタル代、シーツ・枕カバークリーニング代、研修費は計算書提出の上、利用最終日に、 事務室に「納入通知書」を受け取りに来ていただきます。

(2)事前指導

指導者(引率者)は、参加者(研修生)に対して、次のことを事前に指導してください。

- ①自然の家で作成した「生活のしおり(利用の手引 p. 11~12)」の内容について
- ②研修のねらいや内容、方法等について
- ③部屋割や清掃分担について
- ④保健安全面(健康状態の把握を含む)について
- ⑤研修及び生活面(式・つどいを含む)での役割分担について ※下表は一例

指導者 (引率者)	・利用責任者…団体を代表し、活動を推進する責任者 ・生活担当者…団体の生活指導の責任者、退所点検の担当者 ・研修担当者…カッター漕艇、野外炊飯などの担当者、用具管理の責任者
参加者 (研修生)	・運営係…部屋や班の責任者(リーダー)、退所点検の担当等 ・生活係…シーツ、入浴、寝具整理、清掃の担当、退所点検の準備等 ・研修係…研修の補助、物品準備と返却、会場の準備と整とん等 ・レク係…レクリエーションの準備・運営、つどいの体操リーダー等 ・その他…必要に応じて、食事係、保健係、学習係等

⑥携行品について(一例) ※持ち物には名前の記入をご指導ください。

団体	研修に必要な用具類、入室者一覧表(宿泊室扉掲示用)、救急薬品、ゴミ袋、利用者の緊急連絡先 ※いかだ作りのロープは、お持ち帰りいただきますので、各市町村指定のゴミ袋 を持参願います。
個人	筆記用具、運動着、着替え、雨具(合羽等)、上履き(運動靴)、薬品類、 洗面用具、歯磨き用コップ、石けん・シャンプー・タオル、パジャマ類、 懐中電灯や軍手など研修内容に応じた物品 ※ドライヤー持参の場合は、同時使用は各部屋1台でお願いします。

(3) その他

- ①申請に基づき、使用許可書を発行します。使用許可書は、メールやFAX等で写しをお送りした後、来所の際に原本をお渡しします。
- ②事前打合せ後に変更が生じた場合には、「使用変更届」を使用し、自然の家受入担当職員に連絡をしてください。使用そのものを取り消す場合は「使用取消届」となります。
- ③食事人数は、原則として入所の4日前の午前中まで変更が可能です。
- ④参加者の傷害保険等のご加入は団体の任意で行ってください。
- ⑤バスによる送迎を希望する場合には、事前にご相談ください。
- ⑥研修中の写真を当所ホームページ等で使用する場合があります。予めご了承ください。
- (7)利用団体は、緊急車両をご準備ください。

4 利用期間<入所から退所まで>

(1)入所日

- ①利用責任者は、事務室に到着の連絡をしてください。
- ②他の指導者(引率者)は、利用者の下足や荷物置き場の指導をし、入所式の会場に誘導して、開 式の準備をしてください。
- ③入所式の司会進行は利用団体が行ってください。
- ④入所式終了後、利用者全員に対して、自然の家職員がオリエンテーションを行います。
- ⑤オリエンテーション終了後、利用者は宿泊室に荷物を持って移動し、研修の準備をしてください。
- ⑥利用責任者は、万一の非常災害に備え、誘導灯や避難経路等を利用者に説明してください。

(2)利用期間中

- ①諸活動は、各団体のプログラムに従って、主体的・自主的に展開してください。
- ②キャンプファイア、キャンドルセレモニー、野外炊飯を行うときは、事前に各団体担当者と自然 の家職員と打合せを行ってください。
- ③天候等によって、予定された研修プログラムの実施が難しい場合は、自然の家担当者の指導を受けてください。特に海の活動時、津波・雷注意報、警報等が発令された場合は中止となります。
- ④他の利用団体との調整が必要な場合には、自然の家職員にご連絡ください。
- ⑤「つどい」は利用団体の希望で実施するものです。原則として「集いの広場」で行いますが、雨 天時は体育館で行います。放送機器が必要な場合には、事務室で貸し出します。
- ⑥利用団体の代表者会議を16:30からロビーで行います。
- ⑦利用者の健康管理に留意し、利用期間中は、毎朝健康状態を報告してください。また、利用期間中に健康を損ねたり、緊急事態が生じたりした場合には、事務室にご連絡ください。(※当施設では、頭痛薬やかぜ薬等は提供できません。)
- ⑧利用者の消灯就寝状況の確認、浴室等の整理整とんや忘れ物の確認、ゴミ箱や清掃分担区域の清掃状況の確認等を適宜行ってください。
- ⑨原則として起床時刻は6:30、最終消灯時刻は22:30となります。
- ⑩食事の時間は、朝食 7:40~8:30、昼食 12:00~12:50、夕食 17:30~18:20 です(厳守)。
 - ※入所初日の食事提供は、宿泊している団体を優先し、対応が可能であれば「昼食」から利用できます。ただし、食堂の利用は、上記の時間のみとなります。
- ⑪入浴は、指導者(引率者)を含めて各団体指定された時間内でお願いします。
- ⑩施設設備は丁寧に扱ってください。また、節電節水にご協力ください。
- ③宿泊室での飲食はできません。飲食はロビーでお願いします。
- (4)施設敷地内は全面禁煙です。
- ⑤第4及び第5研修室、宿泊室内は上履きを脱いでご利用ください。
- ⑥緊急時には自然の家職員の指示に従って行動してください。

- ⑪次のような場合、代表者は事務室にご連絡ください。
 - ・活動に必要な備品や施設・設備を借りたいとき
 - ・途中退所または一時外出をしたいとき
 - ・器物を破損(汚損)したり、用具を紛失したりしたとき
 - ・貴重品の保管を依頼するとき
 - ・所定の場所に備品がないとき
 - ・不明な点や要望が生じたとき

(3) 退所時

- ①宿泊室や廊下、体育館(使用した場合のみ)等の清掃を行い、忘れ物が無いか確認してください。
- ②シーツと枕カバーは朝の清掃時に「シーツ返納場所」に宿泊室ごとに(3~4人で1包みにして)まとめて返却してください。
- ③荷物は退所点検前に指定された場所に移動させてください。
- ④引率者は、宿泊室の整理整とんの状況を「退所時自主点検表」をもとに確認してください。
- ⑤自主点検終了後、原則として退所日の8:45 に、自然の家職員が退所点検を行います。<u>各宿泊室の代表者1名は宿泊室内で、点検に立会ってください。不備がある場合は、やり直しとなります。</u>なお、退所点検後、宿泊棟に入れません。
- ⑥研修費、寝具レンタル代、シーツ・枕カバークリーニング代は、事務室から納入通知書を受取り、期日まで振り込んでください。
- ⑦食費の支払いは、後日、指定の金融機関からお振り込みいただきます(食堂より振込用紙を受け取ってください)。 なお、振込手数料は利用者負担となります。
- ⑧退所式の準備ができましたら事務室まで連絡をしてください。
- ⑨利用責任者は、利用者アンケート(両面印刷)に記入し、退所の際に提出してください。
- ⑩退所式の進行は利用団体で行ってください。
- ⑪自然の家を出発するときは事務室に連絡してください。また、下足置場等に忘れものがないか確認をしてください。
- ②落とし物や忘れ物は、保管期限を3か月としています。順次処分しますので、問い合わせください。

5 生活のしおり ~実り多い研修のために~

同じ屋根の下で生活するわたしたちは、すべて仲間です。

- ○出会いを大切にして、心をひらいた「あいさつ」をかわしましょう。
- ○研修の主役はあなた自身、「時間のゆとり」をもって行動しましょう。
- ○後から使う人のことを思いやり、整理・整とんに心がけましょう。

『自ら気づき、考え、実行する生活』

~出会い ふれ愛 磨き合い~

〇入所「研修の目的を確かめ、出会いを大切にしましょう。」

- (1) 上履きに履きかえ、下履きは指定された所にしまいましょう。
- (2) 荷物を置いて、オリエンテーション室で入所式の準備をしましょう。
- (3) 入所式は、役割を分担し、司会者を中心にきびきびと行いましょう。

〇起床・清掃「協力し合って、気持ちのよい環境を作りましょう。」

- (1) 起床時刻は、6:30です。すみやかに洗面・清掃に取りかかりましょう。
- (2) 宿泊室内はベッドの整理・整とんを行い、掃除機を使って清掃をしましょう。
- (3) 清掃分担区域を確認し、協力してていねいに清掃をしましょう。

〇朝・夕べのつどい「一日の始めと終わりの節目を大切にしましょう。」

- (1) 5分前に集合しましょう。場所は、「集いの広場」または「体育館」です。
- (2) リーダーの指示のもと、きびきびとした態度で協力的に進めましょう。
- (3) あらかじめ役割分担を決め、準備を進めておきましょう。 (時間は20分以内)

〇研修「真剣に取り組み、たがいに学び合う場を大切にしましょう。」

- (1) 研修場所には、5分前に集合して準備をしましょう。
- (2) 研修室や設備・備品は、許可を得てから使用しましょう。
- (3) 研修後は、整理・整とんを協力して行い、借りた物は返しましょう。

〇宿泊室「共同生活のマナーを大切にしましょう。」

- (1) 研修中は、特別な用事のない限り、宿泊室に出入りしないようにしましょう。
- (2) 持ち物は、いつも整理・整とんをしておきましょう。
- (3) 貴重品の保管は、自分の責任できちんと行いましょう(事務室で預かることもできます)。
- (4) 上履きを脱いで、部屋に上がり、脱いだ靴は下駄箱に入れましょう。
- (5) 宿泊室のドアには、カギ(内カギ)をかけないでください。
- (6) 就寝準備(ベッドメイキング)は、寝るまでにすませましょう。
- (7) 宿泊室では、飲食できません。誰もいないときは、照明等を消して節電にご協力ください。
- (8) 最終日は退所点検(8:45) に備え、あらかじめ準備をしましょう。
- (9) エアコンは引率者責任の下、適切に使いましょう。退所点検時は電源を確実に切りましょう。

〇食事「友とのふれあいを大切にし、楽しく食事をしましょう。」

- (1) 食事の前には、よく手を洗いましょう。
- (2) 食事は、セルフサービスです。協力し合って配膳しましょう。
- (3) 団体の代表者の指示で、用意のできた班やテーブルから食事をしましょう。
- (4) 食器やお箸は、数人分をまとめて、片付けましょう。
- (5) 食べ残しとアルミカップなどの容器は分けて捨てましょう。
- (6) 箸立て、おひつ、ふきんなどのテーブルの上の物は、すべて返却しましょう。
- (7) 食後には、テーブルをよくふき、イスを整とんしましょう。
- (8) 食堂の利用は、食事の時間のみです。食事の時間は、朝食7:40~8:30、昼食12:00~12:50、 夕食17:30~18:20です。

〇入浴・洗面「一日の疲れをいやし、清潔な体にしましょう。」

- (1) 入浴の時間帯や浴室を確認して、利用しましょう。
- (2) 浴槽の蛇口からは、熱湯が出ますから十分注意しましょう。
- (3)整理・整とんに心がけ、清潔に使いましょう。(おけ、腰掛け、脱衣かご、床など)
- (4) 入浴後には、忘れ物がないかどうか確認しましょう。
- (5) ぬれた場所は、よく拭いてきれいにしましょう。

〇消灯・就寝「明日への活力を十分に養いましょう。」

- (1) 最終消灯時刻は、22:30です。以後の活動はできません。
- (2) 消灯後は宿泊室の照明を消して、他の部屋や浴室等への出入りはしないでください。
- (3) 十分な睡眠をとって健康保持につとめましょう。

〇健康と安全「もしものときの備えを大切にしましょう。」

- (1) 具合が悪くなったり怪我をしたりしたときは、団体の代表者(引率者)に伝えるとともに、 必ず事務室にも連絡をしてください。
- (2) 非常口、避難経路、消火器の位置を確認しておきましょう。
- (3) 非常時は、職員や団体の代表者(引率者)の指示を受け、冷静に行動しましょう。

〇退所「終わりや別れを新たなスタートにしていきましょう。」

- (1) 退所式の準備をして、自然の家職員に連絡をしましょう。
- (2) 退所式は、役割を分担し、司会者を中心に主体的にきびきびと行いましょう。
- (3) 退所時は、忘れ物 (上履きを含む)等の確認をしましょう。
- (4) 引率者は、退所点検前に利用した部屋の点検をしてください。

〇生活時間帯「時間を守り規則正しい生活を心がけましょう。」

生活時間帯	内容	放送
$6:30 \sim 7:15$ $7:15 \sim 7:40$ $7:40 \sim 8:30$ $8:45 \sim$ $9:00 \sim 12:00$ $12:00 \sim 13:00$ $13:00 \sim 16:30$ $16:30 \sim 17:00$ $17:00 \sim 17:30$ $17:30 \sim 18:30$ $18:30 \sim 20:00$ $20:00 \sim 21:30$ $21:30 \sim 2:30$	起床・洗面・清掃 朝のでかたらい 朝食・かたらい 退所修 I 母食・かたる 研 を II 代表でのかたる のででである。 のでである。 のでである。 のでである。 のでである。 のでである。 のでである。 のでである。 のでである。 のでである。 のでし。 のでし。 のでし。 のでし。 のでし。 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、	音楽

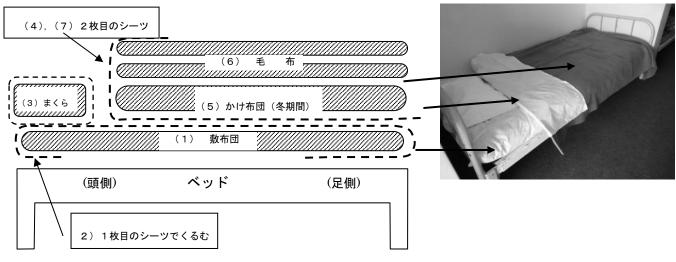
〇その他「こんなことにも気をつけましょう。」

- (1) ゴミの分別収集に協力しましょう。
- (2) おやつや清涼飲料水等は、ロビーで飲食しましょう。なお、所内でのガムは禁止です。
- (3) 施設敷地内は、全面禁煙です。
- (4) 館内は裸足での歩行は禁止です。必ず上履きを履きましょう。
- (5) 消灯時刻から起床時刻までは施錠しています。勝手に解錠しないようにしましょう。
- (6) 外出や途中退所の場合、団体の代表者(引率者)をとおして事務室にも連絡をしましょう。
- (7) 予定外の研修室や体育館の利用は、自然の家職員に相談をして行いましょう。
- (8) 施設や備品の破損・汚損の際には、すみやかに事務室に連絡しましょう。

1 ベッドの作り方

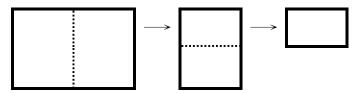
- 敷布団をしく。 (1)
- 1枚目のシーツで敷布団を包み込む。 (2)
- まくらをカバーに入れる (3)
- (4) 2枚目のシーツを1枚目のシーツの上にかける。
- (5) 布団をかける。(冬期間:4月~6月、10月~3月)
- 毛布をかける。 (6)
- (7)2枚目のシーツの端を折り、えりカバーにする。

夏期間

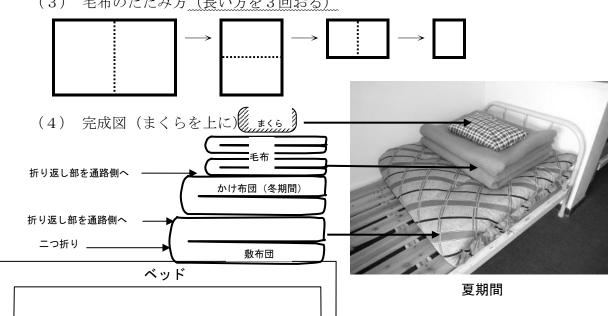


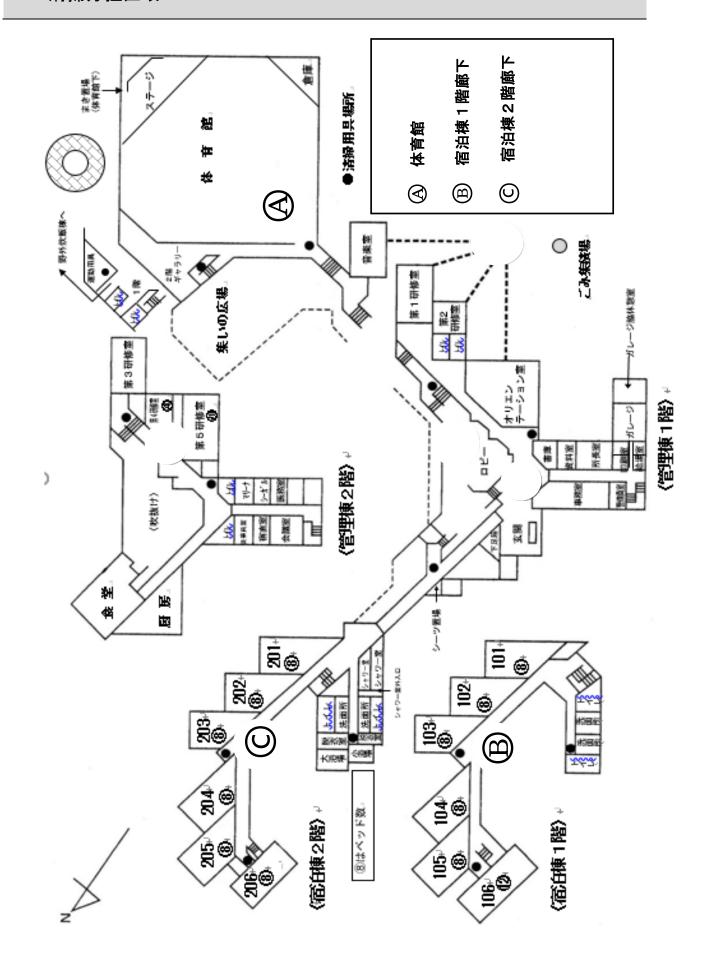
2 整とんの仕方

- (1) 敷布団のたたみ方(長い方を1回おる)
- (2) かけ布団のたたみ方(長い方を2回おる)



(3) 毛布のたたみ方(長い方を3回おる)





8 入所式・退所式について

1 入所式次第	(例)
---------	-----

司会•進行……研修生

1	開式のことば	司 会
2	研修生代表のことば(研修の目的や決意など)	研修生代表
3	あいさつ	自然の家職員
4	団体歌	研修生全員

5 閉式のことば ……………… 司

※オリエンテーション(入所式後、30分程度) (所での生活を円滑にし、研修を充実させるために行います) 自然の家職員

2 退所式次第(例)

司会•進行……研修生

会

 1 開式のことば ……
 司 会

 2 研修生代表のことば (研修の成果や感想など) ……
 研修生代表

 3 あいさつ ……
 自然の家職員

 4 団体歌 …
 研修生全員

 5 閉式のことば …
 司 会

【朝のつどい】 7:15~

- 〇 係(例)
 - ・司会者 … 1、2人
 - ・旗の係 ・ 6人(国旗、県旗、所旗各2人ずつ)
 - ・講話 … 1人(担当団体から)
 - 体操リーダー … 数人
 - ・感想等の発表者 … 2、3人(複数の団体で行うときは、各団体から1人ずつ)
- 〇 進行(例)
- 1 () 筒 () 幅 で、 髄のつどいを始めます。 元気にあいさつをしましょう。 「おはようございます」 司会は、 [団体名] の (個人名) です。よろしくお願いします。
- 2 「国旗、『県旗、所旗の掲揚を行ないますから、篠"の代は準備をお願いします。 「な以外の代は旗に謹"首してください。 〈旗を揚げ、礼が終わったら〉 「ありがとうございました。篠"の代に拍手をお願いします。」

- 5 各団体の代表の芳から、昨日の感想や今日の目標を発表していただきます。 始めに [**団体名**] さんお願いします。 … ありがとうございました。 次に [**団体名**] さんお願いします。 … ありがとうございました。 〈全員の発表が終わったら〉 「ありがとうございました。発表してくれた方にもう一度拍手をお願いします。」
- 7 これで () $\hat{\mathbf{f}}$ () $\hat{\mathbf{e}}$ () $\hat{\mathbf{e}}$ () $\hat{\mathbf{e}}$ が のつどいを終わります。 お疲れさまでした。 (きちんと礼をする)
 - ※ 司会者は、20分以内に終わらせるように、きびきびとした態度で進める。

【タベのつどい】 17:00~

〇 係(例)

司会者 … 1、2人

旗の係 … 6人(国旗、県旗、所旗各2人ずつ)

団体紹介者 … 各団体より1人

… 1人(担当団体から) 講話

〇 進行(例)

1 () $\hat{\mathbf{f}}$ () $\hat{\mathbf{g}}$ () $\hat{\mathbf{g}}$ () $\hat{\mathbf{g}}$ () $\hat{\mathbf{g}}$ で $\hat{\mathbf{g}}$ に $\hat{\mathbf{g}$ に $\hat{\mathbf{g}}$ に $\hat{\mathbf{g}}$ に $\hat{\mathbf{g}}$ に $\hat{\mathbf{g}$ に $\hat{\mathbf{g}}$ に $\hat{\mathbf{g}$ に $\hat{\mathbf{g}}$ に $\hat{\mathbf{g}}$ に $\hat{\mathbf{g}$ に $\hat{\mathbf{g}}$ に $\hat{\mathbf{g}$ に $\hat{\mathbf{g}}$ に $\hat{\mathbf{g}}$ に $\hat{\mathbf{g}$ に $\hat{\mathbf{g}}$ に $\hat{\mathbf{g}}$ に $\hat{\mathbf{g}$ に $\hat{\mathbf{g}}$ に $\hat{\mathbf{g}$ に $\hat{\mathbf{g}$ に $\hat{\mathbf{g}$ に $\hat{\mathbf{g}$ に $\hat{\mathbf{g}}$ に $\hat{\mathbf{g}$ に $\hat{\mathbf{g}}$ に $\hat{\mathbf{g}$ に $\hat{\mathbf{g}$ に $\hat{\mathbf{g}$ に $\hat{\mathbf{g}}$ に $\hat{\mathbf$ 「こんばんは」

司会は、〔 団体名 〕の(個人名)です。よろしくお願いします。

2 国旗、県旗、所旗の降納を行ないますから、篠の人は準備をお願いします。 係以外の人は旗に注づしてください。 〈旗をたたみ、礼が終わったら〉 「ありがとうございました。係の人に拍手をお願いします。」

3 各団体の方から、団体紹介をお願いします。

※1団体だけのときや、団体紹介を行わないときは感想発表にする。

」 始めに〔団体名〕 さんお顔いします。 … ありがとうございました。 ~。 次に〔 **団体名** 〕さんお顧いします。 … ありがとうございました。 「またい」はつびょう。また。 〈全員の発表が終わったら〉 「ありがとうございました。発表してくれた方にもう一度拍手をお願いします。」

4 お話をいただきます。今日は、「団体名」の(個人名)さんにお願いします。 (※引率者から1人)

〈話が終わって、元の位置にもどったら〉「ありがとうございました。」

- 5 自然の家からの連絡を() 先生にお願いします。
 - … ありがとうございました。
- 6 これで () $\hat{\mathbf{f}}$ () $\hat{\mathbf{e}}$ () $\hat{\mathbf{e}}$ () $\hat{\mathbf{e}}$ でのつどいを終わります。 お疲れさまでした。(きちんと礼をする)
 - ※ 司会者は、20分以内に終わらせるように、きびきびとした態度で進める。

放送機器やCDなど、自然の家から借用する物品がある場合には、時間にゆとりをもって 準備しておきましょう。

入室者一覧表

宮城県志津川自然の家

団体名					部屋番号	
番号	宿	泊	者	名	係	名
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
1 0						
1 1						
1 2						

(※ 団体が準備した様式でも可)

退所時自主点検表

※退所日の朝8時45分には退所点検を行います。それ以前に荷物移動を終了し、 以下の項目について自主点検をして備えてください。 責任者や部屋の代表者は退所点検の立ち会いをお願いします。

場所	番号	点 検 内 容	結果
	1	掃除機で掃除がなされ、ゴミや汚れがない(ベッドの下も)。	
	2	寝具類が正しく、丁寧にたたまれ、つぶれたりしていない。	
	3	予備の寝具類が、部屋の奥にきちんと整とんされている。	
宿	4	ベッド1台につきハンガーが2本ずつある。	
室	15	ベランダにゴミがない。	
	6	部屋の中に忘れ物がない(ベッド下を注意する)。	
	7	カーテンがもとに戻され、まとめられている。	
	8	電灯が消されている(エアコン、暖房の電源を含む)。	
廊下	9	ほうきで丁寧に掃き、ほこりやゴミが落ちていない。	
ト洗っ	10	サンダルがそろえられている。	
イ面レ所	11	電灯が消されている。	
その)他		

令和 年 月 日

宮城県志津川自然の家 所長 殿

-	" - "					
申,	団体名称				(学年)
申込者	職・氏名					
(団体の代表者)	住所	〒	_			
代表	電話番号					
者)	FAX番号					
	メール					

下記のとおり利用予約申込をします。

記

				育L:									
利用目的													
担当者	職・氏名												
	※住 所	₹		_									
※申込者と 異なる場合	※電話番号		()		% F	AX番号			()	
のみ	※メール												
使用人員	指導者(引率者)	男			人	女			人	計			人
※使用を予定 している全	参加者 (研修生)	男			人	女			人	計			人
員かつ見込 まれる最大	その他	男			人	女			人	計			人
数で	合 計	男			人	女			人	計			人
利用希望日	第1希望		月	日 ()	~	月	日	()	(泊	日)
※第1希望と	第2希望		月	日 ()	~	月	日	()	(泊	日)
第2希望は 異なる週に	第3希望		月	日 ()	~	月	日	()	(泊	日)
その他												_	
(希望等)													

- ○どの欄も記入漏れのないようにお願いいたします。
- 〇第2~第3希望も必ず記入して下さい。未記入の場合は、当初に一任されたものとして 処理いたします。



令和7年度「宮城県志津川自然の家」利用予約申込書

令和 〇年 〇月 〇日

宮城県志津川自然の家 所長 殿

<u> </u>	殿	
申	団体名称	<i>OO子ども会</i> (学年)
込者	職・氏名	<i>会長 00 00</i>
(団体の	住所	〒000 -0000 本吉郡南三陸町000
代表者)	電話番号	0226 (00) 0000
者)	FAX番号	$0\ 2\ 2\ 6$ ($\Delta\Delta$) $\Delta\Delta\Delta\Delta$
	メール	szm00@000. ocn. ne. jp

下記のとおり利用予約申込をします。

記

利用目的	自然に触れ親子	の親は	陸を深める	3							
担当者	職・氏名	会	# 44	ΔΖ	7	* ***********************************	开修責	責任者を記入			
	※住 所	₹○)00-(000	0		本吉	郡南三陸町△	ΔΔ Δ	^ ^	
※申込者と 異なる場合	※電話番号	0226	(()()	000		% F	AX	番号	()	
のみ	※メール					•		•			
使用人員	指導者(引率者)	男		1 人	-	女		1 人	計		2 人
※使用を予定 している全	参加者 (研修生)	男		8 人	-	女		7 人	計		15人
員かつ見込 まれる最大	その他	男		人		女		人	計		人
数で	合 計	男		9 人		女		8 人	計		17人
利用希望日	第1希望	6	月 ⊿日	(土) ~		6 月	□目 (月)	(1 泊	2 日)
※第1希望と	第2希望	6	月 0日	(土) ~		6 月	〇日 (月)	(1 泊	2 日)
第2希望は 異なる週に	第3希望	6	月 口日	(土) ~		6 月	△日 (月)	(1 泊	2 日)
その他 (希望等)	土日しか実施でき	ません	~~~ %								

- ○どの欄も記入漏れのないようにお願いいたします。
- ○第2~第3希望も必ず記入して下さい。未記入の場合は、当初に一任されたものとして処理いたします。

	ΗN	_		I						_															. 1	
	台程度	"明	田教			-			\prec	识	工数						\prec	(型	出数		-		ı		\prec	
	71		場所								場所								場所							
	ぎ バス(小型・中型・大型)	夜間(18:00~21:00)	松							夜間(18:00~21:00)	松							夜間(18:00~21:00)	容容							。 专 羊 り
	台程度		時刻					# 本 H #	まる人		時刻					射 右 相	元人 必来		時刻					苯十十二	米でくれ	があり
名		4	食	食:	[OH	盆	<u>*</u>		→	4	食	包	ᆁ	插	<u></u>		\prec	4	食	食出	[0H]	a a			\prec	中
担当者名	家用車		ر. د د	±€:		な		無		-	ر. اک له	₩ 1		な		無			ر ب ا	+6:		な-		無		滑 ,
料	四																									10
	尔		坐船								细骼															な
		6								<u> </u>								(0								n
	蓝	午後(13:00~17:00)								午後(13:00~17:00)								$(13.00 \sim 17.00)$								匣
	_	~00	公							~00	公							~00	内容							変
	Ш	(13:	Δ							(13:	Δ							(13:	Δ							æ
	日	午後						((午後						(()	午後						(:		徊
								策(晴	策(雨							策(晴	策(雨							策(晴	策(雨	ξ. ÷
			時刻					波浪対策(晴)	荒天対策(雨)		時刻					波浪対策(晴)	荒天対策(雨)		時刻					波浪対策(晴)	荒天対策(雨)	調整
	退所		食	食:	[H	盐	<u></u>	兴	一十	岴	食	食	训	插	<u></u>	兴	一十		包	食出	[H	af 7	 ≰	兴	一十	9
\square					- 1		~,		•					Δ.,	<u> </u>		Ì						`` T			الد
団体名	∜		場所								場所								場所							*
豆										_								_								団
	盐	2:00								午前(9:00~12:00)								2:00)								争
		~	公公							~	絘							~	公容							té
<u></u>	Ш	0:6)	Æ							0:00	区							0:6)	Æ							₩
洲		午前(9:00~12:00)								温								午前(9:00~12:00								笭
맱	日							ぎ(晴)	き(雨)	7						ぎ(晴)	き(雨)	7						き(晴)	ぎ(雨)	图
研修日程(案			計					波浪対策(晴)	荒天対策(雨)		計					波浪対策(晴)	荒天対策(雨)		時刻					波浪対策(晴)	荒天対策(雨)	领
开	入所							浜								浜								液		母
147		-	包		食				<u> </u>	-	包		包				_		包		会:				<u>≺</u>	*
	利用予定	-	۷ <i>۵</i>	+€:		な		無		1	۷ <i>۵</i>	#6		な		類			۷ <i>۵</i>	₩:		な-		知		
	平	Ľ			町		Ш	()	111	пш		Щ		Ш	()	111	пш		Щ		Ш	()	1 1

	1 1. 1%	r— -	7			91	_		\prec	循治	一数						~	循治	和数						\prec
	[2]	例			打合せ後に、変更になってもかまいません。											場所									
000	バス(小型・中型・大型)	夜間(18:00~21:00)	内容	キャンプファイア			消灯	ニザンチャッグ・ニャ	イヤンドンとレエー	夜間(18:00~21:00)	内容				消灯			夜間(18:00~21:00)	内容				消灯		
	台程度		時刻	19:00			22:00	# 花 H #	元 人对来		時刻				22:00	# 才 #	米なくま		時刻				22:00	#	ボイバネ
担当者名	曹	B		\rightarrow	極	髷		I5	\prec	B		包		垂			\prec		徴	食		番			\prec
ㅠ	自家用車	しず		₩	<u>3)</u>	な	د	思	回	<i>い</i>		₩	2	な	ے	類	一	د ک	د ۱	+€:	<u> </u>	な	ے	忠	皿
	分		場所								場所								場所						
の子ども会	月 🛭 日 13 時 30	午後(13:00~17:00)	内容	いかだ遊び	海岸散策			晴) 屋内活動	雨)	午後(13:00~17:00)	内容	退所式				((国	午後(13:00~17:00)	内容					(皇)	雨)
0	死		時刻	13:00	15:00			波浪対策(晴)	荒天対策(雨)		時刻	13:30				波浪対策(晴)	荒天対策(雨)		時刻					波浪対策(晴)	荒天対策(雨)
	退所	闽	食	食	· 钟	監	长		\prec	闽	食	蝕	ә	鱼	★	17	\prec	闽	包	食:	·M	髷	女		\prec
団体名	☆		場所								場所								場所						
研修日程(案)	i 6 月 △ 日 9 時 30	午前(9:00~12:00)	時刻	9:30 入所式・オリエンテーション	12:00 昼食(弁当特参)			波浪対策(晴)	荒天対策(雨)	午前(9:00~12:00)	時刻	9:00 野外炊飯				波浪対策(晴)	荒天対策(雨)	午前(9:00~12:00)	時刻					波浪対策(晴)	荒天対策(雨)
研	入所	章	食		食	₩		兴	十	一	食		(包	強)		到 91	一十	韓	徴		食	钟		兴	一十
	利用予定	アカ	25	#8	2	₩.	ے	斑	皿	にり	J S	₽	3	#	ے	斑	皿	د ر	U S	+6:	3	な	ے	珙	Ш
	利用	[пш	9	町	\triangleleft	Ш	(1	1)		пш	9	町		Ш	(🏻	I)				町		Ш	()

行事名称

宮城県志津川自然の家使用許可申請書

宮城県志津川自然の家所長 殿

令和 年 月 日	令和] 有	戶 月	日
----------	----	-----	-----	---

_		
Т	-	

申請者 住 所

団体名

(代表者氏名)

(法人その他の団体にあっては、事務所の所在地、名称 及び代表者の氏名)

下記のとおり使用したいので許可されるよう申請します。

記

氏

名

/+·	Па						連絡分	電	話番号				
使	用の						上がり		X番号				
目	的							E-	mail				
							使用し		和	年 丿]	時 分から
使	用人員						うとす	時令	和	年	月		時 分まで
区		分	中学 <u>ク</u> これり る者り	生及び こ準ず 以下	高校生 これに る者	三及び 二準ず	学習活 の引率	5動等 図者	一般 生を含	(大学 む。)	=	+	※使用料
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
宿	泊	室											円
****	研 修	室											円
研修	オリエンテー	・ション室											円
室等	音楽	室											円
寸	会 議	室											円
体	育	館											円
そ	0	他											円
備	考		•	•	1				•	•		•	1
		志津	川自然	の家の	マイクロ	ュバス利	川用を希	望する	場合に	記入し	て下さ	い。	
		駅一		志津川	自然の	家	志	津川自	自然の家	₹ —			駅
		駅着列	刂車時亥	ij	乗車	人員			馬	尺発列車	三時刻	į	乗車人員
	時		分着			人		F	庤	分	発		人

(注) ※印の使用料の欄は記入しないでください。

宮城県志津川自然の家使用許可申請書

1ヶ月前までに提出

希望する場合は、事前に

(マイクロバス定員28名)

ご相談ください。

行事名称

宮城県志津川自然の家所長 殿

令和 年 月 日

申請者 住 所

00子ども会 団体名

氏

(代表者氏名) **学校の場合は学校長名**

名

(法人その他の団体にあっては、事務所の所在地、名称 及び代表者の氏名)

研修責任者

下記のとおり使用したいので許可されるよう申請します。

自然体験学習

記

							_								
使	用の	自然	に触れ	, 			連絡	電生	話番号						
							上 (生) (1)		X番号						
目	的							E-	mail						
							使用し	ノよ 令	和00	上 年 6)	月⊿	∃ 9	時 <i>30</i> 分から		
使。	用人員	合計を	記入(詳細区	分は下記	記に)	うとす		和00	年 6	月	∃ <i>1 3</i>	時 <i>30</i> 分まで		
			中学生		高校生	及び	学習活	舌動等	一般	(大学	=	÷1.			
区		分	これに る者以		これに る者	华 9	の引き	率者	生を含	走。)	Ē	†	※使用料		
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
宿	泊	室	5	4			1	1	2	2	8	7	円		
TTT.	タ オリエンテーション室 円														
研修	研修室 円														
室等	音 粜	室	5	4			1	1	2	2	8	7	円		
7	会 議	. 室											円		
体	育	館											円		
そ	· Ø	他	6	4			1	1	2	3	8	7	円		
備	考 要	望等がる	あったり	ら記入し	してくた	ざい。									
		志津	川自然	の家の	マイクロ	1バス利	用を希	学堂する	場合に	記入し	て下さ	W.			
,	陸前戸倉	駅 一		志津川	自然の	家	元	5津川自	自然の家	₹ —		陸前列	三倉 駅		
,	陸前戸倉	駅着列	列車時刻		乗 車	人員	ß	陸前戸和	♠ 駅系	逐列車時	持刻	萝	乗 車 人 員		
<u> </u>	10時		8 分 ء			15)		14	時 5	8 分	発		15人		
(注)	※印の位	吏用料σ	欄は記	入しな	いでく	ださい。)				希望	はる場	こうだ。 場合は、事前に		

				∠			1	3			ī
	\downarrow) 年 (
		月 日()~	月 日()	泊 日 女							
			*		-	\vdash	は 年齢 /児童 ・一般・引率	未就学時は 年齢 /児童・生徒は 学年 大学・一般・引率は○を記入		<u>}</u>	
迢	数	未就 小学 中学 高校 東門 一般 引率 華麗 学年	二十	No. 大名	別数	本学 第四	小学 中学 高核 沙华年	大学 一般 引率専門 〇	м	高	
稇	I			例 戸倉 椿	Ø \$			0	バス乗務員	頃	
1				21							
				22							
Ī				23							
				24							
				25							
				26							
				27							
				28							
				67							
				30							
				31							
				32							
				33							
				34							
				35							
				36							
				37							
				38							
				39							
				40							

		_				<u> </u>	<u> </u>																	
111111111111111111111111111111111111111	9	8		記	入何	ij													1	7月前	うまで	に提	 出	
引奉	7	I	備考	目														1						
		I		バス乗終目																				
大学生専門学校生	I		まは 学年 記入 一般 引率	0							***************************************					***************************************								
高校生		2	√ 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									***************************************							***************************************	***************************************				***************************************
中学生	3	1	未就学時は 年齢 /児ョ 大学・一般・引率 末就 小学 中学 高校	李年							•••••													
小学生	\mathcal{S}	2	11/ 3/1																					
			性 阻 数	0 #																				
未就学児	I	I																						
区分	彤	女	石	華	ţ																			
	年 人数	Ш	氏名	ĮĮ.	ţ																			
※学校のみ		h 2									***************************************	************			***************************************	***********					**************			
₩ ※	$\overline{}$	1	No.	<u>M</u>	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
		Я <u>П</u> В (В)	無																	月日のみ参加	日日のみ参加			
		9	科				lacksquare													21	21			
		}	は 学年 3人 一般 引率	0		$H_{:}$	న్ల			***************************************	***************************************				***************************************			0	0		0			
		(\mathcal{F})	【・生徒り は○を記 大学 専門				学年を記入										0							
<	ík		x字時は 年齢 /児童 大学・一般・引率に 小学 中学 高校				#	000000000000000000000000000000000000000	, , , , ,	eccentration		***************************************	conconnocos	0000000000000	3	3	maaraaaraa	0000000000000	200000000000000	soomoomoo	mannamann		ვ	
26.1	a	Δ	#は 年 	学年	S	\	1		·	***************************************	***************************************	I	I	2	***************************************	************	***************************************	***************************************	***************************************	2	v	j	ご	
1	ししナども余	€ ∄	来館学時は 年齢 八児童・生徒は 学年 大学・一般・引率は○を記入 未就 小学 中学 高校 大学 一般 引	中	2	3	5	5	5	9	9												日帰いぼの治で記入	***************************************
	3		治数半半	4		I 3	I	I	Į	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	0	0		11년	
					Im	×	眠	X	Ħ	角	¥	×	角	角	\$	×	角	角	\$	簧	×	֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓	<u>*</u>	
1 4	₩ ₩	围	型型	田	用	M	11	٠٠,	_ `															
13	日本名	期間		横	0	00	0			0	00	00	00	00	0	000	000	00	00	00	00			
研修生		$\overline{}$	五名 性 別		0	Ì	,	0000	00 00	0 000	000 000	00 00	00 00	00 00	0 00	000 00	000 00	00 0	00 00	00 00	00 00			

П	赿	但为							<u></u> ≺	但为	正教						→	但为	英						\prec	
	台程度																									
			場所								場所								場所							
	大型)	(O								(0((00								
	バス(小型・中型・大型)	夜間(18:00~21:00)								夜間(18:00~21:00)								夜間(18:00~21:00)								
	小型・	8:00	內容							8:00	内容							8:00	内容							° ф
	バス(,	間(1								間(1								間(1								116
	台程度	極						Ħ	*	夜						Ħ	ĸ	極						种	.⊀	Ŋ
	台		時刻					# 大 	なく 1		時刻					4 大井	₹ Κ		時刻					本七十	にくど	₩
农		_	包	包	-fintl	插	<u></u>	TF	` 		倒倒	食害	П	垂		TF	<u>`</u>	_	食品	徴∶	-faul	4年		TP	` 	合が
担当者名	自家用車		<u>س</u> سے	屯		一. 曲.		無			とい	あっ 年		な <u> </u>					るい	£6:		な・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		類		滑号
料	回 2007 2007																									19
	分		場所								場所								場所							な
		<u>(</u> 0								(0((00								IJ
	盐	$(13.00 \sim 17.00)$								午後(13:00~17:00)								午後(13:00~17:00)								国
	П	3:00	内容							3:00∼	内容							3:00~	内容							め変
		後(1)								後(1;								後(1;								徊
	月	午後						(皇)	(國)	十						(皇)	(服)	十						(肆)	(重)	#
			時刻					波浪対策(晴)	荒天対策(雨)		時刻					波浪対策(晴)	荒天対策(雨)		時刻					波浪対策(晴)	荒天対策(雨)	翻
	退所							液》								液》								波》		調
	,τ	———	食	食	争	苗	女		\prec	四	(世	食金	 	垂	女		\prec	四	倒	€	[H	缸	<u></u>		\prec	9 ع
団体名	~ 公		場所								場所								場所							*
回																										ED .
	蓝	2:00)								2:00)								2:00)								争
		0~1	公公							0~1	公容							0~1	内容							ぜ
[<u></u> []	П	午前(9:00~12:00)	₹							午前 (9:00~12:00)	K .							午前(9:00~12:00)	Į ₹.							歩
	月	午前						(m)	a)	午前						(H	(e)	午前						事)	(E	松
田	$\lceil \rceil \rceil$							寸策(暗	寸策(雨				\dashv			波浪対策(晴)	寸策(雨							寸策(暗	寸策(雨	修内
研修日程(案)	 		時刻					波浪対策(晴)	荒天対策(雨)		時刻					波浪交	荒天対策(雨)		時刻					波浪対策(晴)	荒天対策(雨)	研
毌	入所	瞬	食		食	<u>₩</u>	<u></u>		≺	草	食		食	데			≺	草	包		食	刨			∀	*
	利用予定	<u>ر ۽</u>	v 5	#8	2	な	ے	採	皿	<u>ر ۽</u>	<i>ک</i> له	#8 =	`	to.	د	珙	Ш	<u>ر ۽</u>	<i>د</i> ب	#8:	3	な.	ے	類	皿	
	利用	[пш		町		Ш	()	[пш	ı	Щ		Ш	()	[пш		町		Ш	()	

ŧ	7	(何	_ 									•								۲.		<u> </u>	- 1-1	la ili	ጉ
	U/	>17			ı	15	ı		\prec	铝	<u></u> 数					i	\prec	価	出数	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	ケ月ド	前まで	نا <u>ر:</u>	促工	
	$\exists I$		場所]	l .1		場所								場所						
00 0	麦 バス(小型・中型) 大型)	夜間(18:00~21:00)	內容	キャンプファイア					ナヤノアノガアナー	夜間(18:00~21:00)	内容							夜間(18:00~21:00)	内容						
	台程度		時刻	19:00					水水 大元		時刻					 	米 刻 人		時刻					井 计 井	そなくま
担当者名	家用車	ر ر		あ食	の	な 野		I	<u></u>		u 食	多食		な 野		. =1	□	-	v 会	夜:		な 野		無	ш \
型	分自家		場所し		音楽室					•	場所し	10			_	***			場所(10 -				***	
)子ども会	□ 日 13 時 30	午後(13:00~17:00)	内容	いかだ遊び	スプーン作り			ウォークラリー	ニュースポーツ	午後(13:00~17:00)	内容	退所式						午後(13:00~17:00)	内容						
OC	F 6 月	4	時刻	13:00	15:00			波浪対策(晴)	荒天対策(雨)	4	時刻	13:30				波浪対策(晴)	荒天対策(雨)	4	時刻					波浪対策(晴)	荒天対策(雨)
	退所	闽	食	食	₩	証	长	1	≺	闽	食	蝕	₩	鱼	*	17	≺	闽	食	食;	(H	新			≺
団体名	~		場所	才沙室	艇庫				*		場所								場所						
研修日程(案) 📗	月 〇 日 9 時 30	午前(9:00~12:00)	内容	入所式・オリエンテーション	いかだ作り	昼食(弁当持参)		晴) <i>館内散策</i>	雨) ベッドメイキング	午前(9:00~12:00)	内容	野外炊飯				(皇)	(題)	午前(9:00~12:00)	内容					(爾)
参 日::	<i>в</i>		時刻	9:30	11:00	12:00		波浪対策(晴)	荒天対策(雨)		時刻	9:00				波浪対策(晴)	荒天対策(雨)		時刻					波浪対策(晴)	荒天対策(雨)
臣	入所	章	食		食	釟	<u> </u>		~	單	蝕		食			15	~	章	蝕		食:	(H			\prec
	利用予定	じょ	2 ل	#8	2	な	د	類	Ш	ر ر	u S	(P)	3	₩ ₩	ے	魚	Ш	ر ا	U S	₽	3	な.	د	烘	ш_
	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	0	пш	9	Щ	abla	Ш	(-1	H)	1 0	пш	9	Щ		Ш	([п)		пш		Щ		Ш	()

宮城県志津川自然の家 研修室等及び体育館利用申込書 No. ()

団体	名						%	※学校のみ	()年
期	間		月 日() ~	月	日 ()		泊	日
人数	区分	未就学児	小学生	中学生	高校生	大学生 専門学校等	一般	引率	計
八级	男								
	女								

期間中、各団体が計画している研修日程に基づき、①利用を希望する月日、②場所・時間区分に〇を記入し、1ヶ月前までに送付してください。

3日以上連続して宿泊する団体は、用紙をコピーして使用願います。

◆◆◆1日目◆◆◆()月()日(注)※印の使用料の欄は記入しないでください。

	区	分	9:00~ 12:00	13:00~ 17:00	17:00~ 21:00	9:00~ 17:00	13:00~ 21:00	9:00~ 21:00	※使用料
研	第	1 研修室							円
4万	第:	2 研修室							円
修	第:	3 研修室							円
室	第	4 研修室							円
主	第	5 研修室							円
オ	リエンラ	テーション室							円
音	楽室	(創作室)							円
会	3	議室							円
体	ž	育 館							円

◆◆◆2日目◆◆◆()月()日(注)※印の使用料の欄は記入しないでください。

	区	分	9:00~ 12:00	13:00~ 17:00	17:00~ 21:00	9:00~ 17:00	13:00~ 21:00	9:00~ 21:00	※使用料
研	第	1 研修室							円
4万	第 2	2 研修室							円
修	第:	3 研修室							円
室	第4	4 研修室							円
王.	第:	5 研修室							円
オ	リエンラ	ーション室							円
音	楽室	(創作室)							円
会	÷	議室							円
体	ž į	育 館							円

◆◆◆3日目◆◆◆ ()月 ()日 (注)※印の使用料の欄は記入しないでください。

	区	分	9:00~ 12:00	13:00~ 17:00	17:00~ 21:00	9:00~ 17:00	13:00~ 21:00	9:00~ 21:00	※使用料
研	第 1	研修室							円
4万	第 2	2 研修室							円
修	第 3	3 研修室							円
室	第 4	1 研修室							円
王.	第 5	研修室							円
オ	リエンテ	ーション室							円
音	楽室 ((創作室)							円
会	: =	義室							円
体	<u> </u>	育 館							円

宮城県志津川自然の家 研修室等及び体育館利用申込書 No. ()

	団体	名		00-	<i>子ども会</i>		1	研修室等を	11円寸2+2	61.D#=	ナズに担山
لر	期	謂		6 月	△ 目 (±) ∼	6	・ 明修全守で	が出るる場合	ローケト制で	チビに促出
	記	入何	j	学児	小学生	中学生	高校生	大学生 専門学校等	一般	引率	計
L) 1	4	1			2	1	9
		女		1	3				3	1	8

期間中、各団体が計画している研修日程に基づき、①利用を希望する月日、②場所・時間区分に〇を記入し、1ヶ月前までに送付してください。

3日以上連続して宿泊する団体は、用紙をコピーして使用願います。

◆◆◆ 1 日目◆◆◆ (6) 月(Δ) 日(注) ※印の使用料の欄は記入しないでください。

	区	分	9:00~ 12:00	13:00~ 17:00	17:00~ 21:00	9:00~ 17:00	13:00~ 21:00	9:00~ 21:00	※使用料
研	第	1 研修室							円
11/1	第 2	2 研修室							円
修	第:	3 研修室							円
室	第4	4 研修室							円
王	第:	5 研修室							円
オ	リエンラ	テーション室							円
音	楽室	(創作室)		0 <			制区分に(つを	円
会	÷ 1	議室			つけて	下さい。			円
体	.	育 館							円

◆◆◆ 2 日目◆◆◆ (6) 月 (\Box) 日 (注) ※印の使用料の欄は記入しないでください。

	区	分	9:00~ 12:00	13:00~ 17:00	17:00~ 21:00	9:00~ 17:00	13:00~ 21:00	9:00~ 21:00	※使用料
ZII.	第]	1 研修室							円
研	第 2	2 研修室							円
修	第:	3 研修室							円
室	第4	4 研修室							円
主	第:	5 研修室							円
オ	リエンテ	ーション室							円
音	楽室	(創作室)							円
会		議室							円
体	: -	育 館							円

◆◆◆3日目◆◆◆()月()日(注)※印の使用料の欄は記入しないでください。

	区	分	9:00~ 12:00	13:00~ 17:00	17:00~ 21:00	9:00~ 17:00	13:00~ 21:00	9:00~ 21:00	※使用料
研	第	1 研修室							円
4万	第	2 研修室							円
修	第	3研修室							円
室	第	4 研修室							円
主	第	5 研修室							円
オ	リエン	テーション室							円
音	楽室	(創作室)							円
会	;	議室							円
体	Š	育 館							円

食事人数申込書

No ()

申込日()月()	日	団体名()	
申込者名()	TEL (-) FAX (-)	

1. 食事人数

	1⊟	I		2日目			3日目	
月日	/	()	/	′ ()	/	()
食事内容	昼	タ	朝	昼	タ	朝	昼	タ
食堂利用	人	人	人	人	人	人	J	人
おにぎり弁当	人	人	人	人	人	人	人	人
野外炊飯	人	人	人	人	人	人	人	人
飲みもの	人	人	人	人	人	人	,	人

2. 食物アレルギー

(1) 食物アレルギー対応希望者 **有・無**

(2) 希望者人数()人 食材として不可のもの(

- 3. 野外炊飯 (実施団体のみ記入)
 - (1) イ・ロのどちらかを選んで○印をしてください。

イ ポークカレー

ロ シーフードカレー

(2) 班ごとの人数を記入してください。(引率者を含めた人数を記入)

1班	2 班	3 班	4 班	5 班	6 班
7	人	7	人	人	人
7班	8 班	9 班	10班	11班	12班
Α.	人	人	人	人	人

4. 飲みもの(必要な団体のみ記入)

月日	/	/	/	/	/	
時間	:	:	:	:	:	
お茶	本	本	本	本	本	
スポーツ ドリンク	本	本	本	本	本	

食事料金

食堂利用	朝食400円 昼食480円 夕食670円
おにぎり弁当	昼のみ 480円(お茶280ml付き)
野外炊飯	昼・夕のみ 550円(お茶280ml付き)
飲みもの	お茶500ml 130円 スポーツドリンク500ml 130円

※おにぎり弁当は、海洋研修のためのもので、飲食する場所は艇庫もしくは食堂です。 引渡時間は11時30分以降になります。

◎食数は、入所日の4日前の午前中まで変更可能です。

食事人数申込書

記入例

食事を申し込む場合1ヶ月前までに提出

申込者名(OO OO) TEL (OO-OOOO) FAX (OO-OOOO)

1. 食事人数

	1⊟	II		2日目		3日目		
月日	6 /△	(±)	6	/// (B)	/	()
食事内容	昼	タ	朝	昼	タ	朝	昼	タ
食堂利用	人	人	人	人	人	人	人	人
おにぎり弁当	人	人	人	人	人	人	人	人
野外炊飯	人	7	人	7	人	人	人	Д
飲みもの	人	人	人	人	人	人	人	Д

2. 食物アレルギー

- (1) 食物アレルギー対応希望者
- 有・無
- (2) 希望者人数($\boldsymbol{2}$)人 食材として不可のもの(\boldsymbol{z} \boldsymbol{v} ·そば·生卵)
- 3. 野外炊飯 (実施団体のみ記入)
 - (1) イ・ロのどちらかを選んで○印をしてください。
 - **イ**) ポークカレー
- **ロ** シーフードカレー
- (2) 班ごとの人数を記入してください。(引率者を含めた人数を記入)

1班	2 班	3 班	4 班	5 班	6 班
5 ∧	<i>5</i> _人	6 ∧	人	人	人
7班	8 班	9 班	10班	11班	12班
٨.	人	人	人	人	Д

4. 飲みもの(必要な団体のみ記入)

月 日	6/A / /		/	/	
時間	13:00	:	:	:	:
お茶	本	本	本	本	本
スポーツ ドリンク	16本	本	本	本	本

食事料金

食堂利用	朝食400円 昼食480円 夕食670円
おにぎり弁当	昼のみ 480円(お茶280ml付き)
野外炊飯	昼・夕のみ 550円(お茶280ml付き)
飲みもの	お茶500ml 130円 スポーツドリンク500ml 130円

※おにぎり弁当は、海洋研修のためのもので、飲食する場所は艇庫もしくは食堂です。 引渡時間は11時30分以降になります。

◎食数は、入所日の4日前の午前中まで変更可能です。

宿泊室利用申込書

|--|

※シーツ等は利用開始日に準備しますので、利用期間中の入替や増員・減員に関係なく、宿泊する最大人数でご記入願います。

※定員欄の()内の人数は、4月~9月の期間のみで、簡易ベッドを使用した最大定員となります。

※区分欄の「引」は引率者(指導者)、「研」は研修生(参加者)です。どちらかに○を付けてください。

部屋No.	定員	区分	性別	人数	部屋No.	定員	区分	性別	人数
101	8 (10)	引・研	男・女		201	8 (10)	引・研	男・女	
102	8 (10)	引・研	男・女		202	8 (10)	引・研	男・女	
103	8 (10)	引・研	男・女		203	8 (10)	引・研	男・女	
104	8 (10)	引・研	男・女		204	8 (10)	引・研	男・女	
105	8 (10)	引・研	男・女		205	8 (10)	引・研	男・女	
106	12 (16)	引・研	男・女		206	8 (12)	引・研	男・女	

※4研・5研は101~206号室が満室の際使用します。

部屋No.	定員	区分	性別	人数	部屋No.	定員	区分	性別	人数
4 研	4	引率者	男・女		5 研	20	引・研	男・女	

団体責任者の部屋 号室 ※途中変更→ 号室 (月 日~)	団体責任者の部屋	号室 ※途中変更-		
------------------------------	----------	-----------	--	--

記入例

宿泊室利用申込書

1ヶ月前までに提出

利用日 令和OO年 6月 △日~令和OO年 6月 □日 団体名 OO子ども会

※シーツ等は利用開始日に準備しますので、利用期間中の入替や増員・減員に関係なく、宿泊する最大人数でご記入願います。 ※定員欄の()内の人数は、4月~9月の期間のみで、簡易ベッドを使用した最大定員となります。 ※区分欄の「引」は引率者(指導者)、「研」は研修生(参加者)です。どちらかに〇を付けてください。

部屋No.	定員	区分	性別	人数	部屋No.	定員	区分	性別	人数
101	8 (10)	引・研	男・女	4	201	8 (10)	引・研	男・女	
102	8 (10)	引研	男 · 女	5	202	8 (10)	引・研	男・女	
103	8 (10)	引研	男女	4	203	8 (10)	引・研	男・女	
104	8 (10)	引• 研	男女	4	204	8 (10)	引・研	男・女	
105	8 (10)	引・研	男・女		205	8 (10)	引・研	男・女	
106	12 (16)	引・研	男・女		206	8 (12)	引・研	男・女	

※4研・5研は101~206号室が満室の際使用します。

部屋No.	定員	区分	性別	人数	部屋No.	定員	区分	性別	人数
4 研	4	引率者	男・女		5 研	20	引・研	男・女	

団体責任者の部屋	<i>104</i> 号室	※途中変更→	号室(月 日~)
----------	---------------	--------	-----------

備考		



- ※ 食物アレルギーの対応を<mark>希望する場合に提出</mark>願います。
- ※ 期日(1ヶ月前)までに提出されないと対応できませんので、ご注意願います。

食物アレルギーに関する調査票(保護者記入用)

宮城県志津川自然の家

この調査票は、食物アレルギーを有する人の情報を正確に把握し、提供できる献立・食事内容を 検討するためのものです。また、記入内容について確認のため連絡をする場合があります。

	学校・団体名:	<u>ë</u>	学校	学級:	年	組
	児童・生徒氏名:	1	保護者氏名	:		
※ 記	8当する欄にレを記入してくだ	さい。				
質問	食物アレルギーの対応を希!	望しますか?				
	□ はい(質問2へお進みく7	ださい。)	□ いい	え(自然の	の家へ	の提出不要です。)
	※可能な範囲で対応いたします	-				
	? 食事から除去を希望する食	品(アレルゲン)	<u>)</u> を記入し ⁻	てください	0	
-	食品名:					
	※たまごの場合は生卵のみ不可	丁、加熱したもσ)も不可な <i>の</i>)か記入し ⁻	てくだ	さい。
質問3	8 食物アレルギーの診断・判1	断はどなたがしる	ましたか?			
	□ 医師 [】 その他(^	保護者・)	
質問4	- 特定の食品、過去にアナフ	ィラキシー(全	身性のショ [、]	ック症状)	を起こ	したことが
	ありますか?					
	□ はい(食品名:)	(何歳頃:	歳)		いいえ
質問5	。 アドレナリン自己注射(エ	ピペン)は持参	しますか?			
	□ はい(どなたが保管しまっ)		いいえ
		, -		,	_	, c
その他	2:食事について、不明な点が	ありましたらご	記入願いまっ	す。		



の対応を<mark>希望する場合に提出</mark>願います。

※ 期日(1ヶ月前)までに提出されないと対応できませんので、ご注意願います。

食物アレルギーに関する調査票(保護者記入用)

宮城県志津川自然の家

この調査票は、食物アレルギーを有する人の情報を正確に把握し、提供できる献立・食事内容を 検討するためのものです。また、記入内容について確認のため連絡をする場合があります。

	学校・	団体名:	0 0子	ごも会	学絲	及:	年	組
		生徒氏名:			保護者氏名:	南三	陸・共	<u> </u>
質問	食物	カアレルギーの)対応を希望	望しますか?				
質問2	※可能	とな範囲で対応	ないたしまっ	ŧ.	□ いい ン)を記入して			、の提出不要です。)
		3: <u>そば</u>						
		ごの場合は生 別アレルギーσ			のも不可なのか しましたか?	か記入し [*]	てくだ	さい。
		医師		□ その他(、保護者・)	
質問4		ミの食品、過去 ますか?	まにアナフィ	ィラキシー(st	全身性のショッ	ク症状)	を起こ	こしたことが
	□	はい(食品名	: そば)(何歳頃:	5 歳)		いいえ
質問5	アト	ドレナリン自己	L注射(エ b	ピペン)は持续	参しますか?			
その他		はい(どなたた ほについて、イ	–		率者 ご記入願います			いいえ

- ※ 食物アレルギーの対応を<mark>希望する場合に提出</mark>願います。
- ※ 期日(Iヶ月前)までに提出されないと対応できませんので、ご注意願います。



食物アレルギーに関する調査票 (成人記入用)

宮城県志津川自然の家

この調査票は、食物アレルギーを有する人の情報を正確に把握し、提供できる献立・食事内容を検討するためのものです。また、記入内容について確認のため連絡をする場合があります。

_	団位	体名:								
_	氏	名:								
※ 該当	する欄に	こレを記入し	,てくだ:	えい。						
質問 1	食物アし	レルギーのタ	†応を希望	望しますか	?					
		(質問2へ。 節囲で対応い				いいえ	え(自然	の家へ	の提出不要で	です。)
質問2 1	食事か に	ら除去を希望	する食品	品(アレル	ゲン)を記	入してく	(ださい	0		
	品名: まごの	場合は生卵	 のみ不可	、加熱した	ものも不可	 可なのか	記入して	てくだっ	さい。	
質問3 1	食物アし	レルギーの診	沙断・判2	新はどなた	がしました	か?				
	医師			□ その他	也(本人	•)			
	寺定のf ろります	食品、過去に けか?	:アナフ	ィラキシー	(全身性の	ショック	7症状)	を起こ	したことが	
	はい	(食品名:)(何歳	.頃:	歳)		いいえ	
質問5	アドレフ	ナリン自己注	割(エし	ピペン)は	持参します	か?				
		(どなたが(ついて、不明	. –		らご記入願	[います。)		いいえ	



記入例

の対応を<mark>希望する場合に提出</mark>願います。

※ 期日(Iヶ月前)までに提出されないと対応できませんので、ご注意願います。

食物アレルギーに関する調査票 (成人記入用)

宮城県志津川自然の家

この調査票は、食物アレルギーを有する人の情報を正確に把握し、提供できる献立・食事内容を 検討するためのものです。また、記入内容について確認のため連絡をする場合があります。

<u></u> <u>च</u>	体名:	子ども会	
<u> </u>	,名: 青島	椿	
※ 該当する欄	にレを記入してくださ	۲۱٬۰	
質問 食物ア	'レルギーの対応を希望	望しますか?	
	(質問2へお進みくだ 節囲で対応いたします。		(自然の家への提出不要です。)
質問2 食事か	ら除去を希望する食品	品(アレルゲン)を記入してく	ださい。
	<u>えび</u> かに の場合は生卵のみ不可、	<u>生卵のみ不可</u> 、加熱したものも不可なのかi	記入してください。
質問3 食物ア	レルギーの診断・判断	fはどなたがしましたか?	
☑ 医師		】 その他(本人・)
質問4 特定の ありま		['] ラキシー(全身性のショック	'症状)を起こしたことが
□ はい	(食品名: えび)(何歳頃:	歳) 🗌 いいえ
質問5 アドレ	ナリン自己注射(エヒ	² ペン)は持参しますか?	
□ はい	(どなたが保管します	か: 自分で保管) 🛮 いいえ
その他:食事に	ついて、不明な点があ	らりましたらご記入願います。	

使用許可申請変更届

[E-mail : szseinn@pref.miyagi.lg.jp

宮城県志津川自然の家	宛	【 FAX番号:0226-46-9045 】
	71.	

送	信		日	令和		年	J	月	E	1				
送	信	枚	数		枚	(送信	票も含	さ)	*	忘れずに	こ添付書類	類も送ん	付願います	,
寸	乜	<u>k</u>	名											
担	<u> </u>	á	者											
連電	新 話	各番	先 号											
利	月]	日	令和	1	¥	月	日 ~		月	В	(泊	日)
変	更	項	目		修日 の	者	②変更 ③変更 ※f ④変更 「変更	食事は利用 更後の「征 更内容」相	研修生 人 ヨロ	名簿」を 数申込書 日前の午 利用申込 プログラ 闌に書きる	引を添付 -前中まで △書」を添 5ム」と きれない	で変更かる (人) 「利用場場合は)	易所」を記 別紙でもす	- ければ不要) 2載
変	更	内	容	※ 具体	本的に	ご記入く	ださい							

	受付日	令和	年	月	日	時	分	
自然の家確認欄	確認者	受入	総務		栄養		寝具	

用許可申請変更届

使用許可書の内容に変更が生じた場合、食事は 4日前の午前中まで、変更可能です。

E-mail: szseinn@prer.miyagi.lg.jp

宮切	以 県志津	川目	然の家 宛 【 FAX番号:0226-46-9045 】
送	信	日	令和 〇 年 △ 月 □ 日
送	信枚	数	4 枚(送信票も含む) ※ 忘れずに添付書類も送付願います
4	体	名	宮城県南三陸高等学校
担	当	者	戸倉 大介
連電	格 話 番	先 号	0226-46-9044
利	用	日	令和 ○ 年 △ 月 □ 日 ~ △ 月 □ 日 (2 泊 3 日)
変	更項	目	②変更後の「研修生名簿」を添付
	当てはま	る項	目にチェック ③変更後の「食事人数申込書」を添付 (人数に変更なければ不要)
	を入れて	こくだ	さい。 ※食事は利用日4日前の午前中まで変更が可能です。
1			④変更後の「宿泊室利用申込書」を添付(人数に変更なければ不要)
			研修日程 🛶 「変更内容」欄に「プログラム」と「利用場所」を記載
			※「変更内容」欄に書ききれない場合は別紙でも可
			□ その他→ (打合せ事項などの変更)「変更内容」を記載
変	更内	容	※ 具体的にご記入ください○○の都合により,女子生徒が1名欠席で32名が31名になります。欠席生徒 研修生名簿NO.25 三陸海子
			そのため 利用人数61名→60名 宿泊数61名→60名 食事人数61名→60名 宿泊室は203号室が8名から7名に変更です。 利用者の変更の際は、関係 書類の添付をお忘れなく

	受付日	令和	年	月	日	時	分	
自然の家確認欄	確認者	受 入	総		栄養		寝具	

〈ファクシミリ施行〉

宮城県志津川自然の家 使用許可申請取消届

宮城県記	5津川自	見然の家	宛	[FA	X番号02	26-46-	-9045]			
送信		Í	令和	年	月					
宮城県志	5津川自	然の家所	長様							
		[3	団体 名							
代表者名										
IVX E U										
		<u>‡</u>	8当者名							
		<u>1</u>	主 所							
		<u> </u>	電話番号							
1 利用	予定日									
令和	年	月 E	∃()	から(泊 日	• ⊟/	帚り)			
2 予定	利用人数		人							
	の理由に 消します			寸で許可を 記	受けた使	用について	ての申請			
	受取確認		 月			 分				
自然の家		所長	班長	総務担当	受入担当	栄養士	寝具担当			
確認欄	確認者									

〈ファクシミリ施行〉

記入例

宮城県志津川自然の家 使用許可申請取消届

呂城県記	5津川目	目然の家	夕巳	[FA	X番号02	26-46	-9045]				
送信	B		令和(つ <i>0</i> 年	<i>4</i> 月	6∃					
宮城県記	宮城県志津川自然の家所長 様										
		Ţ	一体名	宮城県	<i>歌津高等学</i>	校					
		<u> </u>	代表者名	志津川	太郎						
		<u>‡</u> [当者名	戸倉	大介						
		<u>信</u>	È 所	南三陸區	叮戸倉字数	本88-	1				
		<u>림</u>	話番号	022	6 – 4 6 –	9044					
1 利用	予定日										
令和	<i>00</i> 年	<i>4</i> 月 <i>11</i> 日	3 (水) か	5 (2)	∌ 3⊟	• 日帰	())				
2 予定	利用人数		50 人								
インフルエンザの流行に伴い、宿泊学習の実施が困難になったため											
	受取確認		月	В		分					
自然の家 確 認 欄	確認者	所長	班長	総務担当	受入担当	栄養士	寝具担当				
5 E 11/51	DEOW TO										

^{令和7年度} 志津川自然の家 利用者アンケート【宿泊団体用】

この度は志津川自然の家を御利用いただきありがとうございました。皆様の声を当自然の家の 運営や改善に反映させ、より一層の充実を目指したいと考えています。アンケート記入の御協力 をよろしくお願いいたします。

1	利用団体名		
2	利用期間	_月日 ~月	日 (泊日)
	 志津川自然の家を知ったき①広報紙で ②インターネ⑤その他 ()利用を選択した理由はどんな①いつも利用しているので用者との距離等がよいので	ットで③他の人から聞いなことですか。(該当する番号②利用の目的に合っていいる④活動(研修)の支持るので⑥活動(研修)内容	<u>)</u> すべてを○で囲んでください) るので ③立地条件(自然環境・利 爰をしてもらえるので
4	活動(研修)の主なねらい(目 ①自然の中での野外活動の体 ②スポーツに親しみ心身を卸 ③芸術・文化に親しむ(豊か ④指導者の知識・技能の向」 ⑤会議・講演・話し合い等 ⑥集団生活(宿泊)体験や、	目的)はどんなことですか。 体験(豊かな心とたくましい。 愛える(運動技能と体力の向かな感性を育てる) と(指導者やリーダーを養成で (知識等の向上を図る) ふれあい体験(自立心や自行 がAP活動等(相互の親睦や)	上を図る) する) 律心、思いやりを育てる)
5	研修内容について	(該当する番号すべてを○で囲ん	いでください)
	(1)海岸散策 (2)洋上めぐり (3)海釣り (4)いかだ作り~遊び (5)バナナボート (6)シーカヤック (7)カッター漕艇 (8)野外炊飯 (9)ダッチオーブンピザ作り (10)ウォークラリー (11)野鳥の森ハイキング (12)ツリーアドベンチャー	(15) 星座観察 (16) オリエンテーリング (17) ポールウォーキング (18) 石ころアート (19) バードコール (20) 焼き板 (21) マイスプ・シ・マイフォーク (22) 流木アート (23) 震災講話 (24) 防災学習 (25) アルミ缶炊飯 (26) ロープワーク	(29)キャンドルセレモニー (30) MAP(みやぎアドベンチャープログラム) (31) チャレンジ・ザ・ゲーム (32) ポールヒットゲーム (33) ユニボッチャ (34) ラダーボール (35) ドッジビー (36) ソフトバレーボール (37) キンボール (38) グラウンド・ゴルフ (39) インディアカ (40) スポーツ(

裏面もありますので、記入をお願いします。

(41)屋内活動(

(27)防災ウォークラリー

(28) キャンプファイア

(13)野鳥観察

(14)夜間ハイキング

6	研修を振り返っての印象(満足度)につ									
(D~⑤についての感想(満足度)はいかか									
(※ () は自由記述欄です。もし記利用のねらい(目的)の達成について※ 4の「利用の主なねらい(目的)を今回の当所の利用によって達成できましたか?				易合は ぼ満足) 序通 			、たさい。 1不満
	()_
	2自然の家職員の対応 (研修の支援等) について	5	満足	4 l3	ぼ満足	3	普通	2 4	や不満 	1 不満
)_
	③実施した活動や研修の内容について	5 ∄	満足 	4 II I	ぼ満足	3 裡	 手通	2 %	や不満 	1 不満
	()_
(2	1)施設・設備について	5 沿	満足	4 13 18	 活足	3 普	通	2 P	や不満	1不満
	()_
(į	食事について	5 ∄	満足 	4 II II	ぼ満足	3 	許通	2や	や不満	1 不満
7	<u>(</u> 利用後の感想や要望等がありましたらお	い面	+)
,	刊刊版の心心で文主刊がありませたら	<i>5</i>	0.08	70						
8	今後自然の家で実施してほしいプログラ	5 ム:	があれ	ば、t	ぎひ教え	えてく	ださ	い。		
	 ※ご協力に咸謝由↓ トげます またのごも		ナ、よゝイニヒ	+ 1 -	-+> h +	·+				

※ご協力に感謝申し上げます。またのご利用をお待ちしております。

なお、このアンケート用紙は退所の際に自然の家職員にお渡しください。

(退所までに記入が難しい場合は、FAX (0226-46-9045) にて送信していただきますようお願いいたします。)

(14) 夜間ハイキング

志津川自然の家 利用者アンケート【日帰り団体用】

この度は志津川自然の家を御利用いただきありがとうございました。皆様の声を当自然の家の 運営や改善に反映させ、より一層の充実を目指したいと考えています。アンケート記入の御協力 をよろしくお願いいたします。

1 利用団体名		
2 利用期間 令和年	<u></u> 月日	
	たきっかけはどんなことですか ーネットで ③他の人から聞	ゝ。(該当する番号を○で囲んでください) 引いて ④以前も利用した <u>)</u>
①いつも利用しているの 用者との距離等がよい ⑤施設・設備が充実して		内容に魅力があるので
①自然の中での野外活動 ②スポーツに親しみ心身 ③芸術・文化に親しむ ④指導者の知識・技能の ⑤会議・講演・話し合い ⑥集団生活(宿泊)体駒 ⑦レクリエーション活動 ⑧集中した学習活動(学	(目的) はどんなことですか の体験(豊かな心とたくまし を鍛える(運動技能と体力の (豊かな感性を育てる) 向上(指導者やリーダーを養 、等(知識等の向上を図る) さや、ふれあい体験(自立心や りやMAP活動等(相互の親睦	向上を図る) 成する) 自律心、思いやりを育てる)
5 研修内容について	(該当する番号すべてを○で圓	囲んでください)
 (1)海岸散策 (2)洋上めぐり (3)海釣り (4)いかだ作り~遊び (5)バナナボート (6)シーカヤック (7)カッター漕艇 (8)野外炊飯 (9)ダッチオーブンピザ作り (10)ウォークラリー (11)野鳥の森ハイキング 	(15) 星座観察 (16) オリエンテーリング (17) ポールウォーキング (18) 石ころアート (19) バードコール (20) 焼き板 (21) マイスプーン・マイフォーク (22) 流木アート (23) 震災講話 (24) 防災学習 (25) アルミ缶炊飯	(29)キャンドルセレモニー (30)MAP(みやぎアドベンチャープログラム) (31)チャレンジ・ザ・ゲーム (32)ポールヒットゲーム (33)ユニボッチャ (34)ラダーボール (35)ドッジビー (36)ソフトバレーボール (37)キンボール (38)グラウンド・ゴルフ (39)インディアカ
(11) 野鳥の森ハイキンク(12) ツリーアドベンチャー(13) 野鳥観察	(26) ロープワーク (27) 防災ウォークラリー	(39)インディアカ (40)スポーツ() (41)屋内活動()

裏面もありますので、記入をお願いします。

(28) キャンプファイア

研修を振り返っての印象(満足度)につ)〜⑤についての感想(満足度)はいかか		か。(該当す	る番号を○	で囲んでくた	ごさい)
※ () は自由記述欄です。もし記	己入事項	がある場合は	()	に記入してく	ください
利用のねらい(目的)の達成について4の「利用の主なねらい(目的)を今回の当所の利用によって達成できましたか?	5満足	4 ほぼ満足 	3 普通	2 やや不満 	1不満
()_
②自然の家職員の対応 (研修の支援等) について	5 満足	4ほぼ満足	3 普通	2 <i>やや</i> 不満 	1 不清
)_
実施した活動や研修の内容について※ 当所の研修を実施していない場合は記入しなくて構いません	5満足	4 ほぼ満足 	3 普通	2やや不満	1 不満
()
施設・設備について	5満足	4 ほぼ満足 	3 普通	2 やや不満 	1 不満
_()
② 食事について ※ 当てはまらない場合は記入しなくて 構いません	5満足	4 ほぼ満足 	3 普通 	2やや不満	1 不満
_()
利用後の感想や要望等がありましたらま	お願いし	ます。			
今後自然の家で実施してほしいプログラ	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	れば、ぜひ教	えてくださ	い。	
※ご協力に感謝申し上げます。またのご和	'II III -2- 1-5	441-100	<u> </u>		

(退所までに記入が難しい場合は、FAX (0226-46-9045) にて送信していただきますようお願いいたします。)

宮城県志津川自然の家所長 殿

出前事業の講師派遣について(依頼)

このことについて、下記のとおり研修を実施するので講師を派遣願います。

		記	
1	団 体 名		<u></u>
2	代表者		<u> </u>
3	団体住所		<u></u>
4	担当者名		<u></u>
5	連 絡 先 _(メール)	(Tel)	(Fax)
6	研 修 名		
7	目 的		
8	期 日 令和 年 月 日(準備時		: まで :

9 タイムスケジュール

	, ,	1						
時	刻		内	容	活	動	場	所

10 参加者内訳

	未就学児	小学生	中学生	高校生等	大学生	一般	合計
男							
女							

※教職員は一般に含める。

11 その他 派遣依頼はメール又は FAX にて 2 週間前までに送信願います。

メールアドレス: szseinn @pref.miyagi.lg.jp

FAX : 0 2 2 6 - 4 6 - 9 0 4 5

志津川自然の家 『出前事業』 利用者アンケート

この度は志津川自然の家をご利用いただきありがとうございました。	皆様の声を当自然の家の
運営や改善に反映させ、より一層の充実を目指したいと考えています。	アンケート記入の御協力を
よろしくお願いいたします。	

1	利用団	体名										
2	利用	日 令和	0年	月日								
3	利用者	内訳(参加)	」た人数を御	記入くださ	<u>su</u> 1。)							
		未就学児	小学生	中学生	高校生等	大学生	一般焓獭则	合 計				
	男											
	女											
(\$\frac{1}{2}\) (\$\frac{1}{2}\) (\$\frac{1}{2}\) (\$\frac{1}{2}\)	4 出前事業の内容について(該当する番号を〇で囲んでください) (1) ニュースポーツ											
(1)利用(<u>(</u>	のねらい(目的	的)の達成にて	かいて 5 湯	弱足 4ほぼ渦 	起 3普通	2やや不満 	1 不満				
(2	2)職員の	D対応(研修の)支援等)につ	いて 5満	記 4ほぼ満 	足 3普通	2やや不満	1不満				
	()				
((3)実施し	ンた活動の内	容について	5満	足 4ほぼ満 	足 3普通	2 やや不満 	1 不満				
	<u>(</u>	 	 	+1 + 5 +	~ ~)_				
6	利用	1友の恩心の	を筆寺かめり	ましにりむ	3願いします。							
						※御協力を	ありがとうご	ざいました。				

南三陸病院 (当所から車で約25分)

住所	〒986-0725 宮城県本吉郡南三陸町志津川字沼田14-3		
電話番号	0226-46-3646	休診	土曜日・日曜日・祝日

		診療受付時間
午前の部	午前8時30分~11時	(火曜日の整形外科・眼科・耳鼻咽喉科のみ午前10時30分まで)
午後の部	午後1時30分~4時	(眼科・婦人科のみ午後3時30分まで)

診療科		月	火	水	木	金
内科	午前	0	0	0	0	0
	午後	0	0	0	0	0
 内科	午前		0			0
(循環器)	午後	—	(再来予約のみ)			(再来予約 のみ)
	午前	0	0	0	0	0
外科	午後	※急患・外傷については相談				
하는 다스 시 소기	午前	—	○※4	—	0	0
整形外科	午後					
	午前	0	_	0		0
小児科	午後	(予防接種	***************************************	(予防接種	***************************************	(予防接種
		健診)	_	健診)	_	健診)
T 自 A)	午前	—	○ ※3	—	○ ※3	_
耳鼻科	午後	—	—	—	—	-
眼科	午前	O % 3	—	—	_	_
印以行	午後	—	—	—	0	_
泌尿器科	午前	—	—	—	—	0
他你希什	午後	—	<u>—</u>	—	<u>—</u>	
皮膚科	午前	—	—	—		0
及	午後	—		—		
h= 1 41	午前	—	—	—		_
婦人科	午後					○ ※2
	午前	0	0	O % 1	O % 1	O % 1
歯科口腔 外科	F 34	(再来予約	(再来予約	(再来予約	(再来予約	(再来予約
ノトイオ	午後	のみ)	のみ)	のみ)	のみ)	のみ)

^{|※1} 歯科口腔外科の新患受付は午前のみで、予約制。来院前に問い合わせ。

^{※2} 婦人科を初めて受診する方は、前日までに電話連絡が必要。来院前に連絡。

^{※3} 眼科及び耳鼻咽喉科の午前の新患受付は午前10時30分まで。

^{※4} 火曜日の整形外科は、午前10時30分までの受付となります。

[※]整形外科は、スポーツを含めた一般的な外傷の診察をいたします。

[※]急患についてはお問い合わせ下さい。

石巻赤十字病院 (当所から車で三陸道津山IC~石巻女川IC利用で約45分)

住所	〒986-8522 宮城県石巻市蛇田字西道下71		
	0225-21-7220 0120-915-917	4本主公	土・日・祝・年末年始(12/29/~1/3) 創立記念日(5/1)

	診療受付時間
平日	9:00~18:00
土曜日	9:00~13:00

診療科 · 部門

血液内科	泌尿器科	呼吸器外科	形成外科
糖尿病内科	眼科	小児外科	心臓血管外科
脳神経内科	放射線治療科	産婦人科	小児科
消化器内科	遺伝診療科	耳鼻咽喉科	皮膚科
血管外科	高血圧内科	歯科口腔外科	放射線診断科
脳神経外科	慢性疼痛内科	麻酔科	歯科
乳腺外科	整形外科	一般外科	

※初診の場合は紹介状が必要(小児科・小児外科・乳腺外科・遺伝診療科を除く)。

※紹介状なしの初診は、初診料に加えて初診時特別料金として7,700円

(歯科の場合は5,500円)を支払う(小児科発達外来・遺伝診療科は除く)。

☆救命救急センター

特別料金	診察費+7700円 (税込)
対象時間	平日は午後6時から翌午前8時00分。
	土曜、日曜、祝祭日、年末年始(12月29日~1月3日)、創立記念日(5/1)は終日。
対象者	緊急性が低い患者さんで夜間・休日の救急外来の受診を希望する方
	(救急車で搬送された方も対象になる場合があります)
	救命救急センターの受付方法 (夜間・休日)

双命 双急 センターの 受付 万法 (夜間・ 休日

1 病院に電話連絡

電話番号:0225-21-7220(代表)

- ①名前、年齢、性別
- ②生年月日
- ③診察券の番号(診察券をお持ちの方)
- 4)症状
- 2 救命救急センター受付へ
 - ①マイナンバーカード(又は健康保険証)
 - ②各種医療受給者証
 - ③診察券(お持ちの方)